令和６年度

菊川市一般会計予算　説明資料

健康福祉部

（福祉課・長寿介護課・健康づくり課）

静　岡　県　菊　川　市

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	0003 民生委員活動費	（簡略番号：001821）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		15,954	15,996	△42	16,002
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	6,499	6,499		
	地方債				
	その他				
	一般財源	9,455	9,497	△42	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 02 地域福祉の担い手を育成・支援します

＜事業の目的＞
地域福祉の担い手を育成・支援するため、民生委員活動事業により、地域福祉の担い手である民生委員・児童委員及び主任児童委員の活動支援を行い、互いに支えあうまちづくりの実現を図る。

＜事業の概要＞
民生委員・児童委員及び主任児童委員の活動支援や菊川市民生委員・児童委員協議会の運営支援を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇民生委員、児童委員等活動支援業務
・民生委員、児童委員等の委嘱のための推薦や活動の支援
〇民生委員、児童委員協議会運営支援業務
・協議会の運営支援及び運営のための補助金の交付

【要求内容】
01節　報酬
・民生委員推薦会委員報酬　27千円（R5　同額）：推薦会開催１回分（R5　同数）
07節　報償費
・民生・児童委員協力員活動費　120千円（R5　同額）：協力員の配置10人（R5　同数）
12節　委託料
・民生児童委員活動費委託料　9,225千円（R5　同額）：委員数83人（R5　同数）
13節　使用料及び賃借料
・バス借上料　73千円（R5　115千円）：県研修会への出席２回（R5　同数）
18節　負担金、補助及び交付金
・民生児童委員協議会補助金　6,509千円（R5　同額）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	27	27	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	6,509	6,509
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	120	120	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	9,225	9,225	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	73	115	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	15,954	15,996

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	16010101003	民生児童委員協力員活動費負担金	120	120
都道府県支出金	16010101004	民生委員活動費負担金	6,379	6,379

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0004	社会福祉協議会費　（簡略番号：001837）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		50,602	49,206	1,396	46,855
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	50,602	49,206	1,396	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 02 地域福祉の担い手を育成・支援します

＜事業の目的＞
地域福祉の担い手を育成・支援するため、社会福祉協議会事業により、菊川市社会福祉協議会への支援・助成を行い、社会福祉の増進と地域福祉の充実を図る。

＜事業の概要＞
市が実施していない福祉施策を補完する菊川市社会福祉協議会へ、補助金を交付する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇菊川市社会福祉協議会補助金交付業務
・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会補助金要綱に基づく補助金の交付

【要求内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・福祉相談事業費補助金　1,200千円（R5　同額）：心配ごと、結婚相談事業への補助
・ボランティア団体活動推進事業費補助金　270千円（R5　同額）：手話通訳者協議会への補助
・地域福祉活動推進事業費補助金　1,813千円（R5　1,819千円）：福祉団体助成、在宅障害者支援事業の実施への補助
・法人運営費補助金　47,319千円（R5　45,917千円）：社会福祉協議会運営費への補助

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	50,602	49,206
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	50,602	49,206

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	0005 人権・地域改善推進費	（簡略番号：001844）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		5	6	△1	1
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	5	6	△1	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 01 地域における市民の福祉活動を支援します

＜事業の目的＞
地域における市民の福祉活動を支援するため、人権・地域改善推進事業により、人権関係の会議等へ出席することで、知識を深めることにより、人権啓発事業と地域活動の充実を図る。

＜事業の概要＞
人権啓発事業の会議への参加や人権・同和対策事業として実施された住宅新築資金等の償還金徴収を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇人権啓発事業
・人権に関する会議等への参加
〇償還金徴収業務
・人権・同和対策事業による住宅新築資金等の償還金徴収事務

【要求内容】
08節　旅費
・普通旅費　４千円（R5　５千円）：人権に関する会議への旅費
11節　役務費
・口座振替手数料　１千円（R5　同額）：住宅新築資金口座振替手数料

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	4	5	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	1	1	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	5	6

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0007	社会福祉総務費　（簡略番号：001875）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		2,079	2,013	66	1,928
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	10	10		
	一般財源	2,069	2,003	66	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 01 地域における市民の福祉活動を支援します

＜事業の目的＞
地域における市民の福祉活動を支援するため、社会福祉総務事業により、社会福祉全般に係る事務事業を適切に実施し、社会福祉の推進及び地域福祉の向上により、市民が安心して暮らせる福祉環境の確保を図る。

＜事業の概要＞
寄附金の積立、職員の研修参加、社会福祉法人への指導監査など、社会福祉全般に係る事業を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇社会福祉関連業務
・社会福祉法人地域協議会、地域福祉計画推進委員会等の開催
・社会福祉法人指導監査の実施
・社会福祉基金、地域福祉基金の積立て
・社会福祉事業で使用する事務機の借上げ等
〇日本赤十字社静岡県支部菊川市地区業務
・日本赤十字社に関する事務
・菊川市赤十字奉仕団の活動支援

【要求内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　1,008千円（R5　957千円）：事務補佐１人分（R5　同数）
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末勤勉手当　165千円（R5　100千円）：１人分（R5　同数）
07節　報償費
・社会福祉法人指導監督会計アドバイザー費　132千円（R5　同額）：広域協定により、５市で実施する法人指導監査に係る会計アドバイザー料
・地域福祉計画推進委員報償費　71千円（R5　同額）：推進委員会１回（R5　同数）
08節　旅費
・普通旅費　95千円（R5　98千円）
10節　需用費
・消耗品費　31千円（R5　同額）：社会福祉六法、法人指導監査参考図書
13節　使用料及び賃借料

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	1,008	957	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	165	100	18 負担金、補助及び交付金	123	109
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	203	240	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	95	122	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	12	12
10 需用費	31	31	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	442	442	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,079	2,013

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
寄附金	18010301001	社会福祉指定寄附金	10	10

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費	所属	0101050100-0000	福祉課

事　業	
0007	社会福祉総務費　（簡略番号：001875）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

・複写機借上料　196千円（R5　同額）
・印刷機借上料　246千円（R5　同額）
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　38千円（R5　同額）：社会福祉法人指導監査研修会費
・社会福祉主事資格受講負担金　85千円（R5　71千円）：福祉事務所業務担当職員用社会福祉主事講習受講負担金
24節　積立金
・社会福祉基金積立金　10千円（R5　同額）：使途が定まらない寄附金の基金への積立て
・社会福祉基金積立金利子振替分　１千円（R5　同額）
・地域福祉基金積立金利子振替分　１千円（R5　同額）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0012	社会福祉援護費　（簡略番号：010632）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		739	739		2,426
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	180	180		
	地方債				
	その他				
	一般財源	559	559		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 03 地域のなかでの自立した生活を応援します

＜事業の目的＞
地域のなかでの自立した生活を応援するため、社会福祉援護事業により、一時的な生活の困窮や即時に対応が必要な福祉需要に対する支援体制を確保し、福祉援護の充実を図る。

＜事業の概要＞
旅費欠乏者や行旅病（死亡）人の対応、法外援護事業や食糧援護の実施により、一時的な生活の困窮や即時に対応が必要な福祉需要に対して支援を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇社会福祉援護事業
・休日、夜間の緊急時対応用の携帯電話の配備
・社会福祉関係法による支援の対象外となる困窮者等への法外援護の実施
・旅費欠乏、食糧等の援護を求めてきた相談者へ切符、食糧の支援
・無銭旅行者等の急病や死亡による行旅病人等への対応

【要求内容】
11節　役務費
・通信運搬費　34千円（R5　同額）：休日夜間対応用携帯電話１台（R5　同数）
19節　扶助費
・法外扶助費　500千円（R5　同額）：即時対応が必要な需要への現物支給
・援護費　25千円（R5　同額）：JR乗車運賃（菊川‐藤枝間、菊川‐磐田間）40人分（R5　同数）、援護食糧67食（R5　70食）
・行旅病人等処理費　180千円（R5　同額）：死亡対応大人１人分（R5　同数）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	705	705
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	34	34	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	739	739

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	16010101002	行旅病人等処理費負担金	180	180

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0013	成年後見制度促進費　（簡略番号：010754）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		750	1,725	△975	532
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	750	1,725	△975	
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 02 地域福祉の担い手を育成・支援します

＜事業の目的＞
地域福祉の担い手を育成・支援するため、成年後見制度促進事業により、制度の利用促進を行うことで、高齢者や障がい者が地域で安心して暮らすことができる環境確保の推進を図る。

＜事業の概要＞
市民後見人養成講座により育成した市民後見人を活用し被後見人をサポートするとともに、市の成年後見制度を推進するための中核機関の設置・運営を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇成年後見人制度利用促進関連業務
・掛川市、御前崎市と広域で行う市民後見人の活用と普及のための推進委員会の開催
・権利擁護支援の地域連携ネットワークを推進するための中核機関の設置・運営

【要求内容】
12節　委託料
・（新）成年後見制度利用促進委員会設置業務委託　750千円：成年後見制度を推進するための推進委員会の運営及び成年後見人受任調整会議の委託料

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	750	1,725	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	750	1,725

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	16020209002	成年後見推進事業費補助金	750	1,725

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0014	避難行動要支援者支援費　（簡略番号：010755）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		783	721	62	388
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	783	721	62	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 01 地域における市民の福祉活動を支援します

＜事業の目的＞
地域における市民の福祉活動を支援するため、避難行動要支援者支援事業により、災害時避難に支援が必要な方を事前に把握し、安全な避難誘導支援を行うことで、避難の円滑化を図る。

＜事業の概要＞
避難行動要支援者名簿の整備及び管理を行うとともに、災害時に避難行動要支援者の避難行動を支援する体制の整備を図る。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇避難行動要支援者支援事業
・避難行動要支援者避難支援プランの推進と関係機関等との協議・調整
・避難行動要支援者名簿の作成及び更新作業の実施
・個別避難計画作成のためのモデル地区事業の実施

【要求内容】
07節　報償費
・個別避難計画報償金　210千円（R5　14千円）：個別避難計画作成に対する福祉専門職への報酬30人分（R5　２人分）
10節　需用費
・消耗品費　14千円（R5　同額）：避難行動要支援者支援事業に係る消耗品購入
・印刷製本費　48千円（R5　55千円）：同意対象者配布物作成1,550人分（R5　2,250人分）
11節　役務費
・通信運搬費　226千円（R5　353千円）：同意確認郵送料1,550人分（R5　2,250人分）
12節　委託料
・避難行動支援システム保守委託料　285千円（R5　同額）：業務に使用する機器保守

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	210	14	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	62	69	25 寄附金		
11 役務費	226	353	26 公課費		
12 委託料	285	285	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	783	721

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0015	戦没者支援費　（簡略番号：010756）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		1,561	1,489	72	1,423
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,561	1,489	72	

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	335	344	25 寄附金		
11 役務費	126	93	26 公課費		
12 委託料	950	900	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	150	152	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,561	1,489

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 01 地域における市民の福祉活動を支援します

＜事業の目的＞
地域における市民の福祉活動を支援するため、戦没者支援事業により、遺族を慰め戦没者の冥福を祈り、戦争の悲惨さを後世に伝えるため、平和を祈願する機会の提供と普及啓発を図る。

＜事業の概要＞
樹木剪定や慰霊碑の修繕など、舟岡山招魂社及び小笠地区慰霊碑の適正な管理を行うとともに、菊川市戦没者追悼式を実施する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇戦没者慰霊施設維持管理業務
・舟岡山招魂社の電気料及び小笠地区慰霊碑の水道料の支払
・舟岡山招魂社及び小笠地区慰霊碑の管理委託事業の実施
〇戦没者追悼式関連業務
・平和を祈願し、遺族を慰め戦没者の冥福を祈る追悼式の実施

【要求内容】
10節　需用費
・消耗品費　311千円（R5　320千円）：戦没者追悼式で使用する消耗品
・電気使用料　７千円（R5　同額）：舟岡山招魂社電気料
・水道使用料　17千円（R5　同額）：小笠地区慰霊碑水道使用料
11節　役務費
・（新）通信運搬費　25千円：遺族会員向け式典案内通知
・司会業務手数料　78千円（R5　同額）：戦没者追悼式司会進行業務手数料
・駐車場誘導業務　15千円（R5　同額）：式典開催に伴う駐車場誘導業務
・（新）クリーニング料　８千円：式典献茶・献花時のミニ茶娘衣装クリーニング代
12節　委託料
・慰霊碑管理委託料　500千円（R5　同額）：慰霊碑周辺樹木の剪定等
・追悼式祭壇設営・撤去業務委託料　450千円（R5　400千円）：式典における祭壇設置
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　89千円（R5　91千円）：追悼式会場使用料
・備品使用料　61千円（R5　同額）：追悼式で使用する文化会館アエル備品使用料

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0016	更生保護支援費　（簡略番号：010757）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		1,219	1,223	△4	1,162
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,219	1,223	△4	

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,208	1,212
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	11	11	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,219	1,223

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 02 地域福祉の担い手を育成・支援します

＜事業の目的＞
地域福祉の担い手を育成・支援するため、更生保護支援事業により、非行防止や犯罪者の更生を支援する更生保護活動団体の活動を推進し、地域福祉の充実と向上を図る。

＜事業の概要＞
東小笠地区保護司会及び菊川地区更生保護女性会の活動に対して補助を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇更生保護活動支援業務
・更生保護に係る会議等への参加
〇更生保護活動団体運営支援業務
・東小笠地区保護司会及び菊川支部への補助金の交付、活動支援及び事務局事務
・菊川地区更生保護女性会への補助金の交付、活動支援及び事務局事務

【要求内容】
08節　旅費
・普通旅費　11千円（R5　同額）：更生保護活動に関連する業務への出張旅費
18節　負担金、補助及び交付金
・視察研修負担金　30千円（R5　同額）：県外研修会等への参加負担金
・東小笠地区保護司会補助金　795千円（R5　同額）
・更生保護女性会補助金　383千円（R5　387千円）

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0001	地域ふれあいホーム管理費　（簡略番号：001966）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		620	620		619
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	600	600		
	一般財源	20	20		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
障がいのある人の自立した生活を支援するため、地域ふれあいホーム管理事業により、東遠学園が生活介護事業の場として使用している、東遠学園地域ふれあいホーム「なかやまホーム」の運営支援を行い、障がい者の自立支援の向上を図る。

＜事業の概要＞
東遠学園地域ふれあいホーム「なかやまホーム」の火災保険料及び土地賃借料を負担し、施設運営支援を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○地域ふれあいホーム管理業務
・地域ふれあいホーム「なかやまホーム」の運営支援のための必要経費の支払

【要求内容】
11節　役務費
・火災保険料　20千円（R5　同額）：建物災害共済保険料
13節　使用料及び賃借料
・地域ふれあいホーム用地賃借料　600千円（R5　同額）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	20	20	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	600	600	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	620	620

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	21050202028	地域ふれあいホーム関連雑入	600	600

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0002	身体障害者福祉費　（簡略番号：001973）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		48	48		48
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	48	48		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
障がいのある人の自立した生活を支援するため、身体障害者福祉事業により、身体障害者福祉法第12条の３第１項に基づき、身体障害者相談員等による必要な援助を行い、身体に障がいのある方からの相談や更生に対する支援確保の充実を図る。

＜事業の概要＞
身体障害者福祉法第12条の３第１項に基づく身体に障がいのある方からの相談や更生のために必要な援助を委託により行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○身体障害者相談員委託業務
・身体障がい者及び家族の負担軽減を目的とする身体障害者相談員※の配置
※身体障害者相談員：身体障害者福祉法第12条の３第１項に基づき、身近な相談員として設置している。

【要求内容】
12節　委託料
・身体障害者相談員活動委託料　48千円（R5　同額）：相談員４人（R5　同数）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	48	48	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	48	48

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0003	知的障害者福祉費　（簡略番号：001977）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		1,801	1,720	81	1,660
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,801	1,720	81	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
障がいのある人の自立した生活を支援するため、知的障害者福祉事業における知的障がい者に係る相談事業や施設への補助金交付等を行い、知的障がい者及びその家族の負担軽減を図る。

＜事業の概要＞
知的障がい者及び障がい者家族への負担を軽減するための相談員の配置や障害者福祉を推進する社会福祉法人への補助金交付等を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○知的障害者福祉関連業務
・知的障がい者及び家族の負担軽減を目的とする知的障害者相談員※の配置
　※知的障害者相談員：知的障害者福祉法第15条の２第１項に基づき、身近な相談員として設置している。
・社会福祉法人への事業費補助
・草笛の会後援会への賛助会員としての負担

【要求内容】
12節　委託料
・知的障害者相談員活動委託料　24千円（R5　同額）：相談員２人（R5　同数）
18節　負担金、補助及び交付金
・草笛の会居宅介護事業補助金　1,085千円（R5　1,078千円）：掛川市、菊川市、御前崎市による均等割（30%）、人口割（30%）、按分割（40%）
・あいあい学園補助金　542千円（R5　468千円）：基準以上に配置している介助員３人分に対する助成
・草笛の会後援会賛助会負担金　150千円（R5　同額）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,777	1,696
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	24	24	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,801	1,720

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0004	精神障害者福祉費　（簡略番号：001986）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		3,391	4,509	△1,118	3,962
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,391	4,509	△1,118	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
障がいのある人の自立した生活を支援するため、精神障害者福祉事業における精神障がい者に係る相談事業や精神障害者入院医療費の助成、精神障がい者支援活動を行う団体への補助を行い、精神障がい者及びその家族の負担軽減を図る。

＜事業の概要＞
精神障がい者及び障がい者家族への負担を軽減するための相談員活動、精神障がい者入院医療費の助成を行うことで、精神障がい者又はその保護者の精神的・経済的負担の軽減を図る。また、社会復帰や啓発活動・推進活動を実施する団体への補助を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇精神障害者福祉関連業務
・精神障がい者及び家族の負担軽減を目的とする精神障害者相談員※の配置
　※精神障害者相談員：菊川市障害者相談員設置要綱に基づき、身近な相談員として配置している。
・精神障がいに係る団体への補助金の交付
・県精神保健協会への負担金の納入
・精神障害者への要綱に基づく入院医療費助成の実施

【要求内容】
12節　委託料
・精神障害者相談員活動委託料　12千円（R5　同額）：相談員１人（R5　同数）
18節　負担金、補助及び交付金
・小笠掛川ひまわり会補助金　107千円（R5　同額）
・県精神保健協会負担金　22千円（R5　同額）
19節　扶助費
・精神障害者入院医療費扶助　3,250千円（R5　4,368千円）：申請件数250件（R5　336件）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	129	129
04 共済費			19 扶助費	3,250	4,368
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	12	12	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	3,391	4,509

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0005	障害者福祉施設整備補助費　（簡略番号：001997）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		781	793	△12	1,199
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	781	793	△12	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
障がいのある人の自立した生活を支援するため、障害者福祉施設整備補助事業により、社会福祉法人等が行った障がい者福祉施設の整備に係る借入金の償還を補助することにより、障がい者福祉の向上と社会福祉法人等の安定した施設運営の推進を図る。

＜事業の概要＞
通所授産施設及び重症心身障害児者通所施設の建設に対する借入金に対して、償還補助金を交付する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇障害者福祉施設整備補助金交付業務
・障害者福祉施設の整備に対する借入金償還補助金の交付

【要求内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・知的障害者授産施設建設借入償還補助金　387千円（R5　393千円）：草笛の会菊川寮分
・重症心身障害児者通所施設建設借入償還補助金　394千円（R5　400千円）：ぴのほーぷ分

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	781	793
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	781	793

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0006	訓練等給付費　（簡略番号：002003）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		325,064	272,653	52,411	316,123
財源内訳	国庫支出金	162,529	136,323	26,206	
	県支出金	81,264	68,161	13,103	
	地方債				
	その他				
	一般財源	81,271	68,169	13,102	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
障がいのある人の自立した生活を支援するため、訓練等給付事業により、障害者総合支援法に基づき、総合的な支援と福祉の推進を図ることで、障がいのある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにするとともに、障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会の推進を図る。

＜事業の概要＞
障害者総合支援法に基づき、自立訓練等の社会生活を営むことができる能力や生活能力を向上させるための訓練に対する給付費を支給するとともに、障がいのある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう必要な支援を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○訓練等給付費給付業務
・各種サービス※に係る費用について、国保連合会からの請求に基づき給付費を支払う。
※自立訓練サービス　　：身体機能や生活能力向上のための訓練
就労移行支援サービス：就労に必要な知識習得や能力向上のための訓練
就労継続支援サービス：一般企業等での就労が困難な方への働く場所の提供及び知識や能力の向上のための訓練
共同生活援助サービス：グループホームにおける日常生活の支援
就労定着支援サービス：福祉サービスを受け一般企業等で就労後、６か月間就労を継続した障害者に対する月１回以上の支援

【要求内容】
19節　扶助費
・自立訓練サービス費　19,901千円（R5　13,551千円）：生活訓練7.0人/月（R5　8.7人/月）、宿泊型2.0人/月（R5　0.8人/月）、機能訓練０人/月（R5　同数）
・就労移行支援サービス費　3,537千円（R5　2,290千円）：利用者3.8人/月（R5　2.5人/月）
・就労継続支援サービス費　221,517千円（R5　191,913千円）：A型（雇用型）利用者7.0人/月（R5　4.5人/月）、B型（非雇用型）利用者145.8人/月（R5　143.2人/月）
・共同生活援助サービス費　80,013千円（R5　64,725千円）：利用者38.2人/月（R5　34.0人/月）
・就労定着支援サービス費　96千円（R5　174千円）：基本報酬13,140円（R5　26,280

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	325,064	272,653
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	325,064	272,653

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15010101008	共同生活援助サービス費負担金	40,006	32,362
国庫支出金	15010101009	就労移行支援サービス費負担金	1,768	1,144
国庫支出金	15010101010	就労継続支援サービス費負担金	110,758	95,956
国庫支出金	15010101013	自立訓練サービス費負担金	9,950	6,775
国庫支出金	15010101040	就労定着支援サービス費負担金	47	86
都道府県支出金	16010102008	共同生活援助サービス費負担金	20,003	16,181
都道府県支出金	16010102009	就労移行支援サービス費負担金	884	572
都道府県支出金	16010102010	就労継続支援サービス費負担金	55,379	47,978
都道府県支出金	16010102013	自立訓練サービス費負担金	4,975	3,387
都道府県支出金	16010102039	就労定着支援サービス費負担金	23	43

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	02	障害者福祉費	所属	0101050100-0000	福祉課

事　業		
	0006	訓練等給付費　（簡略番号：002003）

【事業概要】

円）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0007	障害者認定審査会費　（簡略番号：002010）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		1,029	1,030	△1	909
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,029	1,030	△1	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
障がいのある人の自立した生活を支援するため、障害者認定審査会事業により、障害支援区分の審査及び障害支援区分の判定を行い、適正な障害福祉サービスを提供することで、安定した支援確保を図る。

＜事業の概要＞
障害者総合支援法に基づく障害支援区分について、医師意見書作成依頼、認定調査員による調査及び認定審査会による判定を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇障害者認定審査会関連業務
・障害者総合支援法に基づく障害支援区分を決定するための事務の実施

【要求内容】
01節　報酬
・障害者認定審査会委員報酬　606千円（R5　同額）：審査委員10人分（R5　同数）
08節　旅費
・普通旅費　２千円（R5　同額）：遠隔地への認定調査に係る旅費
11節　役務費
・手数料　420千円（R5　421千円）：認定審査用医師意見書の作成80人分（R5　72人分）、診断検査費用40,000円（R5　99,462円）
12節　委託料
・認定調査委託料　１千円（R5　同額）：県外施設利用者の認定調査委託料

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	606	606	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	2	2	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	420	421	26 公課費		
12 委託料	1	1	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,029	1,030

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0008	障害者地域生活支援事業費　（簡略番号：002024）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		52,033	50,433	1,600	48,657
財源内訳	国庫支出金	11,693	11,209	484	
	県支出金	5,845	5,604	241	
	地方債				
	その他	10,113	10,116	△3	
	一般財源	24,382	23,504	878	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 02 障がいのある人の地域での活動を促進します

＜事業の目的＞
障がいのある人の地域での活動を促進するため、障害者地域生活支援事業により、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう地域の特性や利用者の状況に応じ、柔軟な形態により事業を効果的、効率的に実施し、障がいのある方の福祉の増進と障がいの有無に関わらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図る。

＜事業の概要＞
障がいのある方が、地域生活支援事業（意思疎通支援事業、成年後見制度利用支援事業、ガイドヘルプサービス事業、相談支援事業等）を活用し、自立した日常生活や社会生活ができるように事業を実施する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○障害者地域生活支援事業
・障がいのある方が、地域生活支援事業における各種事業※を活用し、自立した日常生活や社会生活ができるように事業を実施する。
※意思疎通支援事業　　：聴覚に障がいを持つ方への手話通訳等の派遣
成年後見制度利用支援事業：成年後見市長申立と成年後見人報酬助成
相談支援事業　　：相談支援専門員による障がいのある方及びその家族の相談に応じた情報の提供・助言の実施
地域活動支援センター事業：障がいにより就労が困難な方に対する機能・社会適応訓練の実施と障害者理解の啓発等の実施
ガイドヘルプサービス事業：視覚障害者の社会参加時の移動支援の実施
日中一時支援事業　　：日中の一時的な施設利用の委託実施
移動支援事業　　：心身の障がいにより移動が困難な方への外出支援
訪問入浴サービス事業　　：入浴困難な在宅障がい者に対し訪問入浴車を派遣
日常生活用具給付事業　　：在宅重度障がい者の日常生活用具購入費への補助

【要求内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　1,985千円（R5　1,828千円）：意思疎通支援事業担当職員１人（R5　同数）
03節　職員手当等

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	1,985	1,828	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	626	366	18 負担金、補助及び交付金	13,515	12,596
04 共済費	397	331	19 扶助費	1,152	1,152
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	22	
07 報償費	3,307	3,994	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	158	311	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	15	20	25 寄附金		
11 役務費	107	112	26 公課費		
12 委託料	30,749	29,723	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	52,033	50,433

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15020203001	日中一時支援事業補助金	951	574
国庫支出金	15020203002	移動支援事業補助金	580	719
国庫支出金	15020203003	相談支援事業補助金	2,219	2,128
国庫支出金	15020203004	地域活動支援センター機能強化事業補助金	938	938
国庫支出金	15020203005	訪問入浴サービス事業補助金	623	644
国庫支出金	15020203007	重度障害者(児)日常生活用具給付事業補助金	4,054	3,778
国庫支出金	15020203008	成年後見制度利用支援事業補助金	366	366
国庫支出金	15020203010	意思疎通支援事業費補助金	1,962	2,062
都道府県支出金	16020202001	日中一時支援事業補助金	475	287
都道府県支出金	16020202002	移動支援事業補助金	290	359
都道府県支出金	16020202003	相談支援事業補助金	1,109	1,064
都道府県支出金	16020202004	地域活動支援センター機能強化事業補助金	469	469
都道府県支出金	16020202005	訪問入浴サービス事業補助金	311	322
都道府県支出金	16020202007	重度障害者(児)日常生活用具給付事業補助金	2,027	1,889
都道府県支出金	16020202008	成年後見制度利用支援事業補助金	183	183
都道府県支出金	16020202010	意思疎通支援事業費補助金	981	1,031
負担金	13020102001	東遠学園運営費他市町負担金	10,113	10,116

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0008	障害者地域生活支援事業費　（簡略番号：002024）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

・パートタイム職員期末勤勉手当　626千円（R5　366千円）：１人分（R5　同数）
04節　共済費
・社会保険料　248千円（R5　206千円）：意思疎通支援事業担当職員１人（R5　同数）
・会計年度任用職員共済組合　149千円（R5　125千円）：意思疎通支援事業担当職員１人（R5　同数）
07節　報償費
・講師謝礼　936千円（R5　同額）：手話通訳者奉仕員養成講座、手話講座の開催
・手話通訳者派遣手当　2,313千円（R5　3,000千円）：派遣１回当たりの平均支給額4,259円（R5　5,421円）
・要約筆記者派遣手当　58千円（R5　同額）
08節　旅費
・費用弁償　107千円（R5　281千円）：通訳者研修等旅費
・パートタイム職員旅費分　27千円（R5　６千円）：意思疎通支援事業担当職員が手話奉仕員養成講座の講師資格取得研修受講（計10回）
・パートタイム職員通勤手当分　24千円（R5　同額）
10節　需用費
・消耗品費　15千円（R5　20千円）：講座用事務用品、成年後見制度市長申立用印紙代等
11節　役務費
・通信運搬費　36千円（R5　41千円）：手話通訳者連絡調整用携帯電話通信料、郵送代
・手数料　10千円（R5　同額）：成年後見制度市長申立用診断書料
・成年後見制度医師鑑定料　50千円（R5　同額）
・労災保険料　11千円（R5　同額）：手話通訳者等活動時保険料
12節　委託料
・ガイドヘルプサービス事業委託料　52千円（R5　133千円）：派遣時間37.0時間（R5　95.0時間）
・相談支援事業費委託料　17,511千円（R5　17,211千円）：うち、菊川市分7,397千円（R5　7,094千円）
・日中一時支援事業　3,173千円（R5　1,914千円）：延利用者数226人（R5　132人）
・移動支援事業　1,884千円（R5　2,265千円）：延利用者数80人（R5　82人）
・地域活動支援センター機能強化事業　6,050千円（R5　同額）
・訪問入浴サービス事業　2,079千円（R5　2,150千円）：延利用者数175人（R5　181人）
18節　負担金、補助及び交付金
・重度障害者（児）日常生活用具給付事業補助金　13,515千円（R5　12,596千円）
19節　扶助費
・成年後見制度報酬助成金　1,152千円（R5　同額）：４人分（R5　同数）
21節　補償、補填及び賠償金
・（新）講師用動画視聴サイト補償費　22千円：講師のクラウド使用料に対する支払

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	0009 介護給付費	（簡略番号：002064）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		283,076	285,477	△2,401	277,435
財源内訳	国庫支出金	141,537	142,732	△1,195	
	県支出金	70,766	71,363	△597	
	地方債				
	その他				
	一般財源	70,773	71,382	△609	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
障がいのある人の自立した生活を支援するため、介護給付事業により、障害者総合支援法に基づき、障がいのある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう総合的な支援を行い、以って福祉の推進を図るとともに、障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会の推進を図る。

＜事業の概要＞
障害者総合支援法に基づき、居宅介護、行動援護、短期入所、生活介護、施設入所支援等の給付費の支給をするとともに、障がいのある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう必要な支援を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○介護給付費給付業務
・各種サービス※に係る費用について、国保連合会からの請求に基づき給付費を支払う。
※居宅介護サービス　：自宅にて行う食事・入浴・排せつ等の介護サービス
行動援護サービス　：外出時に生じる危険回避の援護をするサービス
短期入所サービス　：障がい者支援施設等への短期入所サービス
生活介護サービス　：日中、事業所にて行う食事・入浴・排せつ等の介護サービス
施設入所支援サービス：施設入所して行う介護サービス
同行援護サービス　：外出時に同行して必要な情報を提供（代筆や代読）したり、移動中の援護を行うサービス
療養サービス　：常時介護を要する方で、病院において機能訓練、療養上の管理、医学的管理下における介護を行うサービス
重度訪問介護サービス：重度の肢体不自由又は行動上著しい困難を有する障がいを持ち、常出時における移動中の介護等、総合的かつ断続的に支援を行うサービス

【要求内容】
19節　扶助費
・居宅介護サービス費　15,762千円（R5　14,447千円）：月平均見込人数30.3人分（R5 33.8人分）
・行動援護サービス費　2,432千円（R5　2,816千円）：月平均見込人数11.0人分（R5 8.7人分）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	283,076	285,477
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	283,076	285,477

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15010101011	施設入所支援サービス費負担金	27,969	27,821
国庫支出金	15010101018	居宅介護サービス費負担金	7,881	7,223
国庫支出金	15010101019	行動援護サービス費負担金	1,216	1,407
国庫支出金	15010101021	短期入所サービス費負担金	3,425	3,146
国庫支出金	15010101022	生活介護サービス費負担金	92,382	92,261
国庫支出金	15010101027	同行援護サービス費負担金	107	87
国庫支出金	15010101029	療養介護サービス費負担金	6,731	6,730
国庫支出金	15010101042	重度訪問介護サービス費負担金	1,826	4,057
都道府県支出金	16010102006	生活介護サービス費負担金	46,191	46,130
都道府県支出金	16010102011	施設入所支援サービス費負担金	13,984	13,910
都道府県支出金	16010102018	居宅介護サービス費負担金	3,940	3,611
都道府県支出金	16010102019	行動援護サービス費負担金	608	703
都道府県支出金	16010102021	短期入所サービス費負担金	1,712	1,573
都道府県支出金	16010102027	同行援護サービス費負担金	53	43
都道府県支出金	16010102029	療養介護サービス費負担金	3,365	3,365
都道府県支出金	16010102042	重度訪問介護サービス費負担金	913	2,028

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0009	介護給付費　（簡略番号：002064）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

・短期入所サービス費　6,851千円（R5　6,294千円）：月平均見込人数9.2人分（R5　7.3人分）
・生活介護サービス費　184,764千円（R5　184,523千円）：月平均見込人数71.5人分（R5　65.7人分）
・施設入所支援サービス費　55,938千円（R5　55,644千円）：月平均見込人数32.0人分（R5　31.5人分）
・同行援護サービス費　214千円（R5　175千円）：月平均見込人数2.0人分（R5　同数）
・療養サービス費　13,462千円（R5　同額）：月平均見込人数4.0人分（R5　同数）
・重度訪問介護サービス費　3,653千円（R5　8,116千円）：月平均見込人数１人分（R5　同数）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0010	障害者自立支援給付費　（簡略番号：002074）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		8,581	8,208	373	11,058
財源内訳	国庫支出金	4,290	4,103	187	
	県支出金	2,145	2,051	94	
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,146	2,054	92	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
障がいのある人の自立した生活を支援するため、障害者自立支援給付事業により、障がいのある人が自立した日常生活等を営むため、必要な補装具の助成などを行い、経済的な負担軽減を図る。

＜事業の概要＞
身体の不自由な部分を補う補装具（車いすや補聴器、義足など）の購入費及び修繕費の支給を行う。また、複数の障害者福祉サービスを利用し、サービス利用者負担額の世帯基準額を超過した場合などに助成を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○身体障害者補装具給付業務
・身体障害者手帳保持者等に行う補装具の購入費や修繕費に係る費用の給付事務
○高額障害福祉サービス等給付業務
・障害福祉サービス、障害児通所支援、補装具などのサービスを併用したことによる世帯における１か月の自己負担合計額が基準額を超えた場合の給付事務
・特定の障害福祉サービスの支給決定を65歳になるまで５年以上受けていた場合で、介護保険移行後に同様のサービスを利用した場合の給付事務

【要求内容】
19節　扶助費
・身体障害者補装具給付費　8,224千円（R5　7,851千円）：購入48件、修理19件（R5 購入42件、修理24件）
・高額障害福祉サービス等給付費　357千円（R5　同額）：世帯基準額超過分12世帯、サービス移行影響分２人分（R5　同数）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	8,581	8,208
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	8,581	8,208

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15010101002	身体障害者補装具給付事業負担金	4,112	3,925
国庫支出金	15010101007	高額障害サービス費負担金	178	178
都道府県支出金	16010102002	身体障害者補装具給付事業負担金	2,056	1,962
都道府県支出金	16010102007	高額障害サービス費負担金	89	89

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
	0011 障害者自立支援医療費　（簡略番号：002079）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		10,372	11,354	△982	9,798
財源内訳	国庫支出金	5,110	5,600	△490	
	県支出金	2,554	2,800	△246	
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,708	2,954	△246	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
障がいのある人の自立した生活を支援するため、障害者自立支援医療事業の医療費給付により、障がい児者の経済的負担を軽減することで、心身に障がいを有する人が、障がいを除去・軽減するために必要な医療を受け、自立した日常生活又は社会生活を営むことができる環境確保を図る。

＜事業の概要＞
自立支援医療制度（育成・更生・精神通院）により、心身の障がいを除去・軽減するための医療について、利用者負担が過大なものとならないよう、所得に応じ助成を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○障害者自立支援医療費給付業務
・各種給付事業※に係る費用について、国保連合会等の請求に基づき給付費を支払う。
※身体障害者更生医療：18歳以上の身体障害者手帳所持者が、障がいを軽くしたり、取り除いたりする医療
育成医療　：18歳未満の身体障害者手帳所持者が、障がいを軽くしたり、取り除いたりする医療
療養介護医療　：医療と常時介護を必要とする人に、医療機関等で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の世話を行う場合の医療

【要求内容】
11節　役務費
・身体障害者更生医療審査支払手数料　12千円（R5　13千円）
・育成医療審査支払手数料　２千円（R5　同額）
・療養介護医療審査支払手数料　２千円（R5　同額）
12節　委託料
・育成医療判定業務委託料　134千円（R5　同額）：市内小児科医師１人に通年委託
19節　扶助費
・身体障害者更生医療給付費　6,676千円（R5　7,437千円）：見込人数20人分（R5　24人分）
・育成医療給付費　695千円（R5　742千円）：見込人数９人分（R5　10人分）
・療養介護医療給付費　2,851千円（R5　3,024千円）：見込人数３人分（R5　同数）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	10,222	11,203
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	16	17	26 公課費		
12 委託料	134	134	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	10,372	11,354

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15010101001	身体障害者更生医療給付事業負担金	3,338	3,718
国庫支出金	15010101033	育成医療給付事業負担金	347	370
国庫支出金	15010101039	療養介護医療給付事業負担金	1,425	1,512
都道府県支出金	16010102001	身体障害者更生医療給付事業負担金	1,669	1,859
都道府県支出金	16010102032	育成医療給付事業負担金	173	185
都道府県支出金	16010102038	療養介護医療給付事業負担金	712	756

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0012	障害児通所支援費　（簡略番号：002093）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		347,839	292,426	55,413	302,210
財源内訳	国庫支出金	174,356	146,211	28,145	
	県支出金	87,178	73,105	14,073	
	地方債				
	その他				
	一般財源	86,305	73,110	13,195	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 03 障がいのある子どもの福祉サービスを充実します

＜事業の目的＞
障がいのある子どもの福祉サービスを充実するため、障害児通所支援事業により、日常生活における基本的動作の指導、独立自活に必要な知識技術の付与及び集団生活への適応のための訓練に、保護者のもとから障がい児を通わせる機会を提供し、障がい児者及びその家族の福祉の向上を図る。

＜事業の概要＞
就学前や学校就学中で発達に支援が必要な子どもに対して、児童発達支援センター等への通所・通園や保育所等への訪問による支援、放課後等の活動支援、個別支援計画の作成等を実施するための給付費の支給をするとともに、生活能力の向上や集団生活への適応、社会交流の促進ができるよう必要な支援を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○障害児通所支援費給付業務
・各種サービス※に係る費用につき、国保連合会からの請求に基づき給付費を支払う。
※児童発達支援　　：就学前の障がいを持つ児童の毎日通園や並行通園による療育
放課後等デイサービス：小学生から高校生までの放課後等に実施する療育
保育所等訪問支援　　：児童発達支援センターから保育所等に専門職を派遣し行う療育
障害児計画支援　　：サービス利用計画書の作成とモニタリングの実施
高額障害児通所　　：住民票上の世帯における基準額超過分の支給

【要求内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・（新）児童発達支援利用助成金　230千円：児童発達支援の利用に伴う自己負担金分の助成
19節　扶助費
・児童発達支援費　70,556千円（R5　79,499千円）：利用見込人数60人分（R5　71人分）
・放課後等デイサービス費　267,513千円（R5　202,521千円）：利用見込人数184人分（R5　152人分）
・保育所等訪問支援費　2,978千円（R5　2,971千円）：利用見込人数８人分（R5　９人分）
・障害児計画相談支援給付費　6,251千円（R5　7,355千円）：利用見込人数154人分

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	230	
04 共済費			19 扶助費	347,609	292,426
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	347,839	292,426

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15010101028	障害児通所支援費負担金	174,356	146,211
都道府県支出金	16010102028	障害児通所支援費負担金	87,178	73,105

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0012	障害児通所支援費　（簡略番号：002093）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

（R5　163人分）

・高額障害児通所給付費　122千円（R5　80千円）：見込人数14人分（R5　12人分）

・（新）居宅訪問型児童発達支援費　189千円：新規利用者１人分

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	0013 障害者相談支援費	（簡略番号：002101）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		8,768	7,018	1,750	7,152
財源内訳	国庫支出金	4,382	3,507	875	
	県支出金	2,191	1,753	438	
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,195	1,758	437	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
障がいのある人の自立した生活を支援するため、障害者相談支援事業により、障害者総合支援法に基づき、障がいのある人が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう総合的な支援を行い、以って福祉の推進を図ることで、障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会の実現を図る。

＜事業の概要＞
障害者計画相談支援により障害福祉サービス等利用計画の作成を行い、障がい者の適切なサービス利用を支援する。障害者地域移行支援では、施設に入所している障がい者や長期精神科入所患者に対して、地域における生活に移行するための相談や必要な支援を行う。また、障害者地域定着支援では、単身等で生活する障がい者に対し、常に連絡がとれる体制を確保し、有事の際の訪問や相談などの支援を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○障害者相談支援費給付業務
・各種サービス※に係る費用について国保連合会からの請求に基づき給付費を支払う。
※障害者計画相談支援：サービス利用計画書の作成とモニタリングの実施
　障害者地域移行支援：施設・病院から地域生活への移行などを支援
　障害者地域定着支援：地域生活を継続するための支援

【要求内容】
19節　扶助費
・障害者計画相談支援給付費　8,561千円（R5　6,811千円）：年間利用者数272人（R5 279人）
・障害者地域移行支援給付費　145千円（R5　同額）：支援月数３か月分（R5　同数）
・障害者地域定着支援給付費　62千円（R5　同額）：１人分（R5　同数）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	8,768	7,018
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	8,768	7,018

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15010101015	サービス利用計画給付費負担金	4,280	3,405
国庫支出金	15010101031	地域移行支援給付費負担金	72	72
国庫支出金	15010101032	地域定着支援給付費負担金	30	30
都道府県支出金	16010102015	サービス利用計画給付費負担金	2,140	1,702
都道府県支出金	16010102030	地域移行支援給付費負担金	36	36
都道府県支出金	16010102031	地域定着支援給付費負担金	15	15

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0014	障害者支援事業費　（簡略番号：002107）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		96,831	101,858	△5,027	101,382
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	51,949	52,487	△538	
	地方債				
	その他	139	139		
	一般財源	44,743	49,232	△4,489	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します

＜事業の目的＞
障がいのある人の自立した生活を支援するため、障害者支援事業により、心身障がい者が日常生活を営むために必要な経費の助成や重度の障がいのある人への医療費の補助を行い、障がい者の生活の安定を図る。

＜事業の概要＞
障がいのある方の医療費助成による自己負担の軽減及び療育の推進、在宅の重度心身障がい者等に対するタクシー利用料金の一部助成による社会参加の促進、社会福祉施設に通所する心身障がい者等に対する通所に要する費用の一部助成による通所手段の確保、その他社会参加の促進及び自立の助長を図る事業等を実施する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○障害者支援事業
・障がいのある方の移動支援に関する事業の実施
・菊川市重度障害者（児）医療費助成要綱等に基づく助成金支給事務
・地域生活支援拠点等事業に対する負担金交付事務
・重度心身障害児扶養手当及び在宅重度障害者介護者手当の給付事務
・心身障害者扶養共済年金に係る事務

【要求内容】
07節　報償費
・福祉有償輸送運営協議会委員報償費　30千円（R5　同額）
11節　役務費
・重度心身障害者医療費助成審査手数料　3,367千円（R5　3,278千円）
・審査支払手数料　929千円（R5　776千円）
18節　負担金、補助及び交付金
・心身障害者扶養共済掛金　280千円（R5　同額）：対象者１人分（R5　同数）
・心身障害者通所費補助金　2,731千円（R5　2,717千円）：１件当たり支給額3,034円（R5　3,007円）
・軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成金　371千円（R5　369千円）：利用者見込人数（購入３人、修理２人分）（R5　同数）
・地域生活支援拠点等事業負担金　923千円（R5　同額）
19節　扶助費

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,305	4,489
04 共済費			19 扶助費	88,200	93,285
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	30	30	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	4,296	4,054	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	96,831	101,858

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	16020201001	重度心身障害者医療費補助金	42,304	42,638
都道府県支出金	16020201003	心身障害者扶養共済制度給付金	9,460	9,600
都道府県支出金	16020201004	障害児者ライフサポート事業補助金	185	183
都道府県支出金	16020801002	地震・津波対策等減災交付金（業務活動）		66
諸収入	21050202003	心身障害者扶養共済制度掛金徴収金	139	139

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0014	障害者支援事業費　（簡略番号：002107）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

・重度心身障害児扶養手当　540千円（R5　同額）：対象者15人分（R5　同数）
・心身障害者扶養共済年金　9,460千円（R5　9,600千円）：対象者32人分（R5　35人分）
・重度心身障害者医療費扶助　77,243千円（R5　82,000千円）：菊川市重度障害者（児）医療費助成要綱に基づく医療費助成
・重度心身障害者タクシー利用料金扶助　849千円（R5　1,001千円）：菊川市重度心身障害者タクシー利用料金助成要綱に基づく基本料金等への補助
・在宅重度障害者介護者手当　108千円（R5　144千円）：対象者３人分（R5　４人分）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0015	障害児者手当費　（簡略番号：002130）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		15,496	16,514	△1,018	15,327
財源内訳	国庫支出金	11,852	12,384	△532	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,644	4,130	△486	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 03 障がいのある子どもの福祉サービスを充実します

＜事業の目的＞
障がいのある子どもの福祉サービス等を充実するため、障害児者手当事業により、重度心身障がい児者に対する手当を支給することにより、重度心身障がい児者及びその家族の福祉の向上を図る。

＜事業の概要＞
日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の重度心身障がい児者に対し、法に基づき障害児福祉手当、特別障害者手当を支給する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○障害児者手当支給業務
・国が定める障害者関連手当※の支給事業
※障害児福祉手当：20歳未満の認定された方に支給する手当
特別障害者手当：20歳以上の認定された方に支給する手当

【要求内容】
19節　扶助費
・障害児福祉手当　5,703千円（R5　同額）：対象者32人分（R5　同数）、手当額15,220円（R5　14,850円）
・特別障害者手当　9,793千円（R5　10,811千円）：対象者28人分（R5　33人分）、手当額27,980円（R5　27,300円）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	15,496	16,514
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	15,496	16,514

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15010101005	障害児福祉手当負担金	4,508	4,276
国庫支出金	15010101006	特別障害者手当負担金	7,344	8,108

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0016	一部事務組合費（障害者福祉費・東遠学園組合）　（簡略番号：002135）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		106,561	89,021	17,540	70,349
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	112	306	△194	
	地方債				
	その他				
	一般財源	106,449	88,715	17,734	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 02 障がいのある人の地域での活動を促進します

＜事業の目的＞
障がいのある人の地域での活動を促進するため、一部事務組合事業により、東遠学園組合が実施する児童福祉、障がい児者施設の適正な運営を支援し、地域内で暮らす発達支援や障害福祉を必要とする人たちに対し、ライフステージを通して豊かな育ちを支え、安心できる施設生活支援や、充実した地域生活支援の推進を図る。

＜事業の概要＞
東遠学園組合の経費の不足分について、東遠学園組合規約第11条の規定に基づき、構成市町（菊川市、掛川市、御前崎市、森町）にて負担する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○一部事務組合「東遠学園組合」関連業務
・東遠学園利用に係る会議等への出席
・東遠学園組合経費の構成市町負担金の支払事務
・第４めばえ（仮）開設整備

【要求内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・東遠学園負担金※　106,561千円（R5　89,021千円）
※東遠学園組合当初予算額968,910千円のうち、市町分担金合計額は403,887千円であり、下記の分類ごと、均等割20%、人口割40%、利用者割40%で算定している。
①青年部運営費分担金　39,363千円（R5　37,161千円）
②児童部運営費分担金　14,031千円（R5　8,933千円）
③通園施設運営費分担金　35,836千円（R5　28,511千円）
④地域福祉運営費分担金　14,111千円（R5　13,356千円）
⑤（新）過年度分担金調整分　3,220千円

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	106,561	89,021
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	106,561	89,021

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	16020201004	障害児者ライフサポート事業補助金	112	306

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0017	障害者福祉総務費　（簡略番号：002139）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		6,226	9,540	△3,314	21,665
財源内訳	国庫支出金		583	△583	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	6,226	8,957	△2,731	

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	2,860	2,656	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	749	440	18 負担金、補助及び交付金	40	2,239
04 共済費		314	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	15		22 償還金、利子及び割引料	8	7
08 旅費	46	61	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	146	120	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,502	2,710	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	860	993	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	6,226	9,540

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15020216001	障害者総合支援事業費補助金（障害者自立支援給付システム）		583

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり
施　　策 01 障がいのある人の自立した生活を支援します。

＜事業の目的＞
障がいのある人の自立した生活を支援するため、障害者福祉総務事業により、障がい者の自立及び社会参加の支援等の施策を総合的かつ計画的に推進し、障がいの有無にかかわらず、等しく基本的人権を享有するかけがえのない個人として尊重されるものであるとの理念にのっとり、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を図る。

＜事業の概要＞
障がい者福祉係の窓口業務補助の会計年度任用職員の配置や東遠地域内で構成する連絡協議会等の負担金の支出、事業に係る研修等への参加及び障がい者福祉に係る自立支援給付管理システム等の運用を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○障がい者福祉全般に係る業務
・障がい者福祉係窓口業務を補佐する会計年度任用職員の配置
・東遠地域施設連絡協議会等への負担金の支出
・事業に係る研修等への参加
・障がい者福祉に係る情報システム機器などの整備
・障害福祉に係る計画の策定
・国庫負担金等の申請及び請求事務

【要求内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　2,860千円（R5　2,656千円）：対象者２人分（R5　同数）
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末勤勉手当　749千円（R5　440千円）：２人分（R5　同数）
07節　報償費
・（新）救護看護師派遣報償金　15千円：身体障害者福祉会の行事に係る救護
08節　旅費
・普通旅費　22千円（R5　37千円）
・パートタイム職員通勤手当分　24千円（R5　同額）：対象者１人分（R5　同数）
10節　需用費
・消耗品費　146千円（R5　120千円）：参考図書、受給者証関連消耗品、障害者週間啓発品等

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障害者福祉費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0017	障害者福祉総務費　（簡略番号：002139）

【事業概要】

12節　委託料
・住民情報システム等保守業務委託料　1,502千円（R5　1,544千円）
13節　使用料及び賃借料
・住民情報システム等借上料　810千円（R5　993千円）
・（新）ライトアップ借上料　50千円：ブルーライトアップでの資機材借上料
18節　負担金、補助及び交付金
・東遠地域広域障害者計画等評価検証業務負担金　10千円（R5　21千円）
・東遠地区施設連絡会負担金　20千円（R5　同額）
・全国手話言語市区長会負担金　10千円（R5　同額）
22節　償還金、利子及び割引料
・障害者自立支援給付費国庫負担金返還金　１千円（R5　同額）：項目立て
・障害者福祉費国庫負担金返還金　１千円（R5　同額）：項目立て
・特別障害者手当等国庫負担金返還金　１千円（R5　同額）：項目立て
・障害児施設措置費国庫負担金返還金　１千円（R5　同額）：項目立て
・（新）障害者総合支援事業費国庫補助金返還金　１千円：項目立て
・障害者自立支援給付費県負担金返還金　１千円（R5　同額）：項目立て
・障害者福祉費県費負担金返還金　１千円（R5　同額）：項目立て
・障害児施設措置費県費負担金返還金　１千円（R5　同額）：項目立て

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 プラザけやき運営費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0001	プラザけやき管理費　（簡略番号：002251）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		32,978	26,167	6,811	28,863
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	156	156		
	一般財源	32,822	26,011	6,811	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 01 地域における市民の福祉活動を支援します

＜事業の目的＞
地域における市民の福祉活動を支援するため、プラザけやき管理事業により、菊川市総合保健福祉センター「プラザけやき」の維持管理を行うことで市民の福祉活動拠点の提供と施設を利用した総合的な福祉サービスの充実を図る。

＜事業の概要＞
菊川市総合保健福祉センター「プラザけやき」において、管理用消耗品の購入や光熱水費、電話料の支払い、清掃業務の実施など、施設管理を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇プラザけやき施設管理業務
・施設管理用消耗品や施設用備品の購入
・光熱水費、電話料及び火災保険料の支払
・けやき内各設備の点検、修繕及び施設等管理業務委託の実施
・土地、清掃用モップ等の借上料の支払

【要求内容】
10節　需用費
・消耗品費　821千円（R5　1,029千円）：庁舎管理用消耗品の購入
・電気使用料　12,120千円（R5　8,968千円）
・ガス使用料　68千円（R5　96千円）
・水道使用料　900千円（R5　同額）
・修繕料　700千円（R5　1,103千円）：建物、設備、備品等の小規模修繕
11節　役務費
・通信運搬費　1,560千円（R5　同額）：電話料
・手数料　2,327千円（R5　2,351千円）：庁舎内清掃、夜間受付業務
・火災保険料　78千円（R5　75千円）
12節　委託料
・施設管理委託料　9,991千円（R5　9,697千円）：設備点検、床清掃、樹木管理など
・（新）プラザけやき電話設備システム更新業務委託料　4,125千円：電話交換機の更新
13節　使用料及び賃借料
・テレビ受信料　17千円（R5　22千円）
・土地借上料　200千円（R5　同額）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		95
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	14,609	12,096	25 寄附金		
11 役務費	3,965	3,986	26 公課費		
12 委託料	14,116	9,697	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	288	293	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	32,978	26,167

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	21050202051	プラザけやき電気料等使用者負担金	36	36
諸収入	21050202052	プラザけやき自販機等設置手数料	120	120

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 プラザけやき運営費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0001	プラザけやき管理費　（簡略番号：002251）

【事業概要】

・清掃用モップ借上料　71千円（R5　同額）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 プラザけやき運営費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0002	プラザけやき施設整備事業費　（簡略番号：002272）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		7,436	31,146	△23,710	4,688
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	3,900	26,000	△22,100	
	その他	2,200	2,200		
	一般財源	1,336	2,946	△1,610	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 01 地域における市民の福祉活動を支援します

＜事業の目的＞
地域における市民の福祉活動を支援するため、プラザけやき管理事業により、菊川市総合保健福祉センター「プラザけやき」の施設整備を行うことで市民の福祉活動拠点の提供と施設を利用した総合的な福祉サービスの充実を図る。

＜事業の概要＞
市民が安心・安全に菊川市総合保健福祉センター「プラザけやき」を利用できるよう、施設の定期的な営繕及び改修事業を実施する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○プラザけやき施設整備事業
・施設内の照明器具の効率的な運用を図るため、LED化工事を行う。
・自動ドア改修工事を行う。

【要求内容】
14節　工事請負費
・照明設備LED化改修事業　6,578千円（R5　28,377千円）：未改修箇所の実施
・（新）自動ドア改修工事　858千円：施設内自動ドア消耗品部品交換

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料		2,769	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	7,436	28,377			
15 原材料費			合　計	7,436	31,146

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	21050201007	県市町村振興協会市町村交付金【企画政策課】	2,200	2,200
地方債	22010201001	総合福祉施設等整備事業債	3,900	26,000

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 プラザけやき運営費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0003	公用車管理費（福祉課）　（簡略番号：002276）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		2,262	1,903	359	1,465
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,262	1,903	359	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 01 地域における市民の福祉活動を支援します

＜事業の目的＞
地域における市民の福祉活動を支援するため、公用車管理事業（福祉課）において、菊川市総合保健福祉センター「プラザけやき」における公用車の適切な維持管理を行い、福祉事業の安全かつ効果的な実施を図る。

＜事業の概要＞
菊川市総合保健福祉センター「プラザけやき」で使用する公用車13台に係る管理を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇公用車管理費業務
・車両管理用消耗品、燃料の購入
・車検、点検時における修繕と車検代行手数料の支払
・自動車損害保険への加入と自動車重量税の納付

【要求内容】
10節　需用費
・消耗品費　26千円（R5　同額）：公用車消耗品費16台分（R5　同数）
・燃料費　1,113千円（R5　1,051千円）：公用車ガソリン代15台分（R5　同数）
・修繕料　802千円（R5　651千円）：公用車車検、点検時修理代など16台分
11節　役務費
・手数料　103千円（R5　60千円）：公用車車検代行手数料８台分（R5　４台分）
・自動車損害保険料　132千円（R5　88千円）：自動車損害保険料８台分（R5　５台分）
26節　公課費
・自動車重量税　86千円（R5　27千円）：自動車重量税８台分（R5　５台分）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,941	1,728	25 寄附金		
11 役務費	235	148	26 公課費	86	27
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,262	1,903

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	05 協和会館運営費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
	0001 協和会館運営費　（簡略番号：002291）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		6,278	5,895	383	5,256
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	4,701	4,393	308	
	地方債				
	その他	6	6		
	一般財源	1,571	1,496	75	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 01 地域における市民の福祉活動を支援します

＜事業の目的＞
地域における市民の福祉活動を支援するため、協和会館運営事業により、協和会館の適正な管理・運営を行うことで、地域活動の拠点となる機能の維持と快適な利用環境の提供を図る。

＜事業の概要＞
運営審議会、各種事業の開催、館長及び事務員の配置、施設の修繕等により協和会館の適正な管理・運営を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇協和会館管理運営業務
・円滑に運営を行うための運営審議会の開催
・会館を運営するための協和会館館長及び事務員の配置
・隣保館運営に係る研修会等への参加
・維持管理に必要な光熱水費の支払や運営に必要な備品等の購入
・地域交流事業の実施
・施設の維持管理、修繕や施設運営に係る諸費用の支払

【要求内容】
01節　報酬
・協和会館運営審議会委員報酬　24千円（R5　同額）：支給対象者８人（R5　同数）
・会計年度任用職員分　3,161千円（R5　3,002千円）
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末勤勉手当　841千円（R5　505千円）：２人分（R5　同数）
04節　共済費
・社会保険料　264千円（R5　233千円）
・会計年度任用職員共済組合　136千円（R5　120千円）
07節　報償費
・講師謝礼　504千円（R5　同額）：書道教室など３教室の実施
08節　旅費
・パートタイム職員旅費分　69千円（R5　111千円）：会館運営のための研修参加旅費
10節　需用費
・消耗品費　231千円（R5　150千円）：会館で使用する消耗品購入

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	3,185	3,026	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	133	291
03 職員手当等	841	505	18 負担金、補助及び交付金	245	261
04 共済費	400	353	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	504	504	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	69	111	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	725	668	25 寄附金		
11 役務費	131	134	26 公課費		
12 委託料	25	22	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	20	20	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	6,278	5,895

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	16020204002	協和会館運営事業費補助金	4,701	4,393
使用料	14010201001	協和会館使用料	6	6

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	05 協和会館運営費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0001	協和会館運営費　（簡略番号：002291）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

・電気使用料　240千円（R5　258千円）
・ガス使用料　57千円（R5　63千円）
・水道使用料　17千円（R5　同額）
・食糧費　80千円（R5　同額）：地域交流に使用する茶菓子代
・修繕料　100千円（R5　同額）：会館の小規模修繕費
11節　役務費
・通信運搬費　127千円（R5　130千円）：電話料、インターネット回線使用料、郵便代
・火災保険料　４千円（R5　同額）
12節　委託料
・設備保守点検委託料　25千円（R5　22千円）
13節　使用料及び賃借料
・使用料及びレンタル料　20千円（R5　同額）：高齢者お買い物ツアー用車両レンタル料
17節　備品購入費
・協和会館運営用備品　133千円：事務室、和室用カーテンの交換（R5　291千円）
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　30千円（R5　46千円）：隣保館運営研修開催に伴う負担金
・県隣保館協議会負担金　119千円（R5　同額）
・地域し尿処理組合負担金　46千円（R5　同額）
・静岡県人権・地域改善推進会費　50千円（R5　同額）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0001	生活保護費　（簡略番号：002683）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		173,406	140,135	33,271	159,255
財源内訳	国庫支出金	130,051	105,098	24,953	
	県支出金	2,220	1,695	525	
	地方債				
	その他				
	一般財源	41,135	33,342	7,793	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 03 地域のなかでの自立した生活を応援します

＜事業の目的＞
地域のなかでの自立した生活を応援するため、生活保護事業により、日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、健康で文化的な最低限度の生活を保障することで、生活に困窮する方の自立促進を図る。

＜事業の概要＞
生活保護法に基づき生活に困窮する方に対し必要に応じた扶助費を支給し、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇生活保護費給付業務
・生活保護法に基づき、生活困窮者に対して必要に応じた扶助費※を支給する。
※生活扶助費：食費、被服費、水費光熱費等の扶助
住宅扶助費：家賃、敷金等の扶助
教育扶助費：義務教育に係る費用の扶助
医療扶助費：医療機関利用に係る費用等の扶助
出産扶助費：出産に係る費用の扶助
生業扶助費：高等学校就学費用や、自立のための技能習得費用の扶助
葬祭扶助費：葬祭に係る費用の扶助
施設扶助費：在宅生活困難な被保護者が入所する救護施設に対する事務費の扶助
介護扶助費：介護サービス利用料の扶助

【要求内容】
19節　扶助費
・生活扶助費　44,351千円（R5　33,649千円）：96世帯103人（R5　76世帯78人）
・住宅扶助費　26,060千円（R5　19,927千円）：96世帯（R5　76世帯）
・教育扶助費　221千円（R5　110千円）：２人分（R5　２人の半年分）
・医療扶助費　90,162千円（R5　70,000千円）：被保護者の医療費
・出産扶助費　１千円（R5　同額）：項目立て
・生業扶助費　55千円（R5　同額）：１人の半年分（R5　同数）
・葬祭扶助費　186千円（R5　同額）：大人１人（R5　同数）
・施設扶助費　8,231千円（R5　12,434千円）：５人（R5　５人）
・介護扶助費　4,139千円（R5　3,773千円）：29人（R5　27人）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	173,406	140,135
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	173,406	140,135

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15010109001	生活保護費負担金	130,051	105,098
都道府県支出金	16010108001	生活保護費負担金	2,220	1,695

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0002	生活困窮者自立支援事業費　（簡略番号：002695）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		11,910	8,991	2,919	8,279
財源内訳	国庫支出金	8,328	6,601	1,727	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,582	2,390	1,192	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 03 地域のなかでの自立した生活を応援します

＜事業の目的＞
地域のなかでの自立した生活を応援するため、生活困窮者自立支援事業により、生活保護に至る前で、今後において最低限度の生活を送ることが困難となる恐れのある者に対し、一定の支援を行うことで、生活保護に頼らずとも生活が送れるよう自立促進を図る。

＜事業の概要＞
生活困窮者自立支援法における、生活困窮者自立相談支援事業の実施、生活困窮者住居確保給付金（家賃補助）を支給し、生活困窮者の自立促進を図る。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇生活困窮者自立支援事業
・生活困窮者自立支援法に基づく就労支援の実施
・生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業、家計相談支援事業、就労準備支援事業及びひきこもり支援推進事業の委託実施
・生活困窮者自立支援法に基づく住居確保給付金の支給

【要求内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　2,079千円（R5　1,900千円）：就労支援員１人（R5　同数）
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末勤勉手当　656千円（R5　381千円）：１人分（R5　同数）
04節　共済費
・社会保険料　262千円（R5　226千円）
・会計年度任用職員共済組合　157千円（R5　136千円）
08節　旅費
・普通旅費　２千円（R5　４千円）
・パートタイム職員旅費分　２千円（R5　５千円）
・パートタイム職員通勤手当分　120千円（R5　同額）
10節　需用費
・消耗品費　２千円（R5　１千円）
11節　役務費
・通信運搬費　５千円（R5　同額）：郵送料
12節　委託料

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	2,079	1,900	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	656	381	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	419	362	19 扶助費	744	1,116
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	124	129	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2	1	25 寄附金		
11 役務費	5	5	26 公課費		
12 委託料	7,881	5,097	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	11,910	8,991

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15010109003	生活困窮者自立支援事業負担金	6,539	6,410
国庫支出金	15020205004	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	1,789	191

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護費	所属	0101050100-0000	福祉課

事　業	
0002	生活困窮者自立支援事業費　（簡略番号：002695）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

・生活困窮者自立支援事業委託料　7,881千円（R5　5,097千円）：支援員３人（R5　支援員２人）、新規に就労準備支援事業とひきこもり支援推進事業を実施委託

19節　扶助費

・住居確保給付金　744千円（R5　1,116千円）：10世帯延べ20月分（R5　10世帯延べ30月分）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0003	生活保護総務費　（簡略番号：002717）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		14,526	20,519	△5,993	31,372
財源内訳	国庫支出金	8,056	11,251	△3,195	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	6,470	9,268	△2,798	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 03 地域のなかでの自立した生活を応援します

＜事業の目的＞
地域のなかでの自立した生活を応援するため、生活保護総務事業により、日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、生活保護事務を円滑に遂行することで、生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行う環境確保を図る。

＜事業の概要＞
生活保護事務を行うために必要となる生活相談員や被保護者就労支援員、嘱託医の配置、生活保護システムの維持管理、事業に係わる研修への参加、生活保護法に係わる調査等を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○生活保護関連事務
・生活相談員、被保護者就労支援員、医療レセプト点検員の配置
・医療扶助適正化のための嘱託医の配置
・生活保護システム及び住民情報システム等の保守管理委託
・医療費及び介護給付費の審査支払に関する業務
・事業に係る研修や会議への参加

【要求内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　6,898千円（R5　6,064千円）：５人（R5　４人）
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末勤勉手当　2,484千円（R5　1,197千円）：４人分（R5　同数）
04節　共済費
・社会保険料　819千円（R5　676千円）：４人分（R5　３人分）
・会計年度任用職員共済組合　442千円（R5　349千円）：４人分（R5　３人分）
07節　報償費
・嘱託医手当　240千円（R5　同額）：２人分（R5　同数）
08節　旅費
・普通旅費　22千円（R5　同額）
・パートタイム職員旅費分　４千円（R5　同額）
・パートタイム職員通勤手当分　101千円（R5　51千円）：２人分（R5　１人分）
10節　需用費

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	6,898	6,064	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		9
03 職員手当等	2,484	1,197	18 負担金、補助及び交付金	10	
04 共済費	1,261	1,025	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	240	240	22 償還金、利子及び割引料	3	3
08 旅費	127	77	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	68	50	25 寄附金		
11 役務費	134	108	26 公課費		
12 委託料	2,272	10,516	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,029	1,230	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	14,526	20,519

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15010109004	被保護者就労支援事業負担金	2,502	2,134
国庫支出金	15020205001	生活保護費補助金	5,554	4,117
国庫支出金	15020205006	社会保障・税番号制度システム整備事業費等補助金		5,000

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0003	生活保護総務費　（簡略番号：002717）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

・消耗品費　68千円（R5　50千円）
11節　役務費
・医療費審査支払手数料　97千円（R5　81千円）
・介護給付費審査支払手数料　34千円（R5　24千円）
・銀行預金等調査手数料　３千円（R5　同額）
12節　委託料
・生活保護システム保守業務委託料　330千円（R5　132千円）
・住民情報システム等保守業務委託料　1,941千円（R5　1,999千円）
・介護認定業務委託料　１千円（R5　同額）：項目立て
13節　使用料及び賃借料
・住民情報システム等借上料　893千円（R5　1,096千円）
・預貯金調査システム使用料　136千円（R5　134千円）
18節　負担金、補助及び交付金
・（新）医療扶助オンライン資格確認支払基金運営負担金　10千円：医療扶助のオンライン資格確認等の実施に伴う福祉事務所設置自治体の運営負担金
22節　償還金、利子及び割引料
・生活保護費国庫負担金返還金　１千円（R5　同額）：項目立て
・生活保護費国庫補助金返還金　１千円（R5　同額）：項目立て
・生活保護費県費負担金返還金　１千円（R5　同額）：項目立て

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	04 災害救助費	目	01 災害救助費	所属	0101050100-0000 福祉課

事　業	
0001	災害救助費　（簡略番号：002755）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		150	150		40
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	150	150		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 03 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり
施　　策 01 地域における市民の福祉活動を支援します

＜事業の目的＞
地域における市民の福祉活動を支援するため、災害時の支援を行うとともに、災害により死亡した市民への弔慰金及び被害世帯への見舞金を支給し、被害にあった市民への支援の充実を図る。

＜事業の概要＞
災害により死亡した方への弔慰金及び居住の用に供している家屋が全壊、半壊または床上浸水となった方へ見舞金を支給する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇災害見舞金支給業務
・菊川市災害弔慰金及び災害見舞金支給要綱に基づく見舞金の支給

【要求内容】
19節　扶助費
・見舞金　150千円（R5　同額）：火災等災害見舞金の支給

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	150	150
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	150	150

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 高齢者福祉費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0001	高齢者等社会福祉費　（簡略番号：002175）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		1,782	1,766	16	1,586
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	784	777	7	
	地方債				
	その他	214	211	3	
	一般財源	784	778	6	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 01 高齢者の介護予防と生きがいづくりを進めます

＜事業の目的＞
高齢者の介護予防と生きがいづくりを推進するため、高齢者等社会福祉事業における菊川市老人クラブ連合会の活動支援及び仲島スポーツ広場の管理を行うことで、高齢者の生きがいづくり活動の支援と環境の確保を図る。

＜事業の概要＞
菊川市老人クラブ連合会の活動支援及び仲島スポーツ広場の管理を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇菊川市老人クラブ連合会支援業務
・菊川市老人クラブ連合会（シニアクラブ菊川）の活動に対し補助金を交付する。
〇仲島スポーツ広場管理業務
・仲島スポーツ広場通路等の草刈りを実施する。

【要求内容】
10節　需用費
・水道使用料　16千円（R5　27千円）：仲島スポーツ広場水道使用料、基本料金６回分
12節　委託料
・市有地管理作業委託料　198千円（R5　184千円）：仲島スポーツ広場の草刈りに係る費用、年２回実施
18節　負担金、補助及び交付金
・老人クラブ補助金　1,568千円（R5　1,555千円）：菊川市老人クラブ活動事業補助金

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,568	1,555
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	16	27	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	198	184	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,782	1,766

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	16020203002	高齢者地域福祉推進事業補助金	784	777
財産収入	17010101014	仲島スポーツ広場賃貸料	214	211

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 高齢者福祉費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0002	在宅福祉費　（簡略番号：002182）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		7,357	7,826	△469	6,904
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	36	36		
	一般財源	7,321	7,790	△469	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 02 地域包括ケアの体制を充実します

＜事業の目的＞
地域包括ケアの体制を充実させるため、在宅福祉事業における高齢者福祉事業を実施することで、在宅で生活する高齢者に対する生活支援サービスの提供及びその高齢者を介護する家族等への支援を行うことで高齢者の尊厳とその自立支援を図る。

＜事業の概要＞
在宅で生活する高齢者に向けた生活支援サービスとして、緊急通報システム設置の委託、小笠老人ホームに対する生活管理指導短期宿泊事業の委託、移送サービスの委託を実施するとともに、在宅寝たきり老人等介護者手当の支給により寝たきり老人等を在宅介護する介護者への支援を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務概要】
○緊急通報システム設置業務
・独居高齢者又は高齢者のみ世帯に設置する緊急通報システムの新規設置工事費を負担する。
○生活管理指導短期宿泊業務
・在宅における生活が困難な高齢者を一時的に養護老人ホームに入所させ、日常生活に対する支援、指導を行い、要介護状態への進行を予防する。
○移送サービス業務
・公共交通機関や家庭での移送が困難であり、要介護３以上（寝たきり度Ｂ以上）又は身体障害者手帳１、２級（下肢機能障がい、体幹機能障がい、視覚障がい）を所持し、自立歩行ができない方に対し、通院や入退院時の送迎を実施する。
○在宅寝たきり老人等介護者手当の支給業務
・要介護３以上の人を在宅で６か月以上介護している介護者へ慰労金を支給する。

【要求内容】
12節　委託料
・緊急通報システム設置委託料　16千円（R5　20千円）：NTT製５件分
・生活管理指導短期宿泊事業委託料　81千円（R5　同額）：養護老人ホーム（小笠老人ホーム）委託料３人分（R5　３人分）
・移送サービス委託料　690千円（R5　同額）：市社会福祉協議会委託分15回/月（R5　1回/月）、和松会委託分８回/月（R5　８回/月）
19節　扶助費

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	6,570	7,035
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	787	791	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	7,357	7,826

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	21050202010	生活管理指導短期宿泊負担金	36	36

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	高齢者福祉費	所属	0101050200-0000	長寿介護課

事　業		
	0002	在宅福祉費　（簡略番号：002182）

【事業概要】

・在宅寝たきり老人等介護者手当　6,570千円（R5　7,035千円）：年３回支給

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 高齢者福祉費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0003	福祉施設措置費　（簡略番号：002191）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		21,912	23,815	△1,903	20,811
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	2,772	3,505	△733	
	一般財源	19,140	20,310	△1,170	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 02 地域包括ケアの体制を充実します

＜事業の目的＞
地域包括ケアの体制を充実させるため、福祉施設措置事業において老人福祉法に基づく高齢者保護措置を行うことで、65歳以上の者で身体上又は精神上の障害等により日常生活を営むのに支障がある者が、心身の状況や環境等に応じて自立した日常生活を営むために、最も適切な支援を総合的に受けられる環境を確保することで高齢者の尊厳とその自立支援を図る。

＜事業の概要＞
市内の65歳以上の高齢者で、家族等から虐待又は無視を受けることにより、本人の意思に反して介護サービスの利用契約が締結できない者、介護認定はされているが速やかな介護サービスの利用契約が締結できない者、認知症等により意思能力が乏しく、かつ、本人を代理する者がいない者等を保護し、小笠老人ホームへの入所措置等を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○老人保護措置業務
・市関係課、地域包括支援センター、地域住民、本人、家族等からの相談により、必要に応じて養護老人ホーム（小笠老人ホーム）への入所措置を行う。

【要求内容】
19節　扶助費
・老人保護措置費　21,912千円（R5　23,815千円）：入所者９人分（R5　10人分）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	21,912	23,815
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	21,912	23,815

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	21050101001	老人保護措置費納付金	2,772	3,505

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 高齢者福祉費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0004	敬老会費　（簡略番号：002195）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		8,010	7,795	215	5,645
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	8,010	7,795	215	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 01 高齢者の介護予防と生きがいづくりを進めます

＜事業の目的＞
高齢者の介護予防と生きがいづくりを推進するため、敬老会事業における菊川市敬老会の実施及び市長等による100歳祝いを実施することで、長寿者への祝福と長年に亘る社会貢献に対して敬意と感謝の気持ちを表す機会の確保を図る。

＜事業の概要＞
敬老会については、当該年度中に祝い年の喜寿（77歳）、傘寿（80歳）、米寿（88歳）、卒寿（90歳）、白寿（99歳）、百寿（100歳）を迎えられる市民及び101歳以上の市民を対象に式典を開催し、記念品の贈呈及び長寿者表彰を行う。
100歳祝いについては、当該年度に100歳を迎えられる市民の自宅等を訪問し、市長又は職員が市からのお祝い金を贈呈する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○敬老会業務
・当該年度中に祝い年の喜寿（77歳）、傘寿（80歳）、米寿（88歳）、卒寿（90歳）、白寿（99歳）、百寿（100歳）を迎えられる市民及び101歳以上の市民を対象とした敬老会をアエルで開催し、記念品の配付及び長寿者表彰を行う。
○100歳祝い業務
・当該年度に100歳を迎えられる市民を訪問し、市からのお祝い金等を贈呈する。

【要求内容】
07節　報償費
・敬老会謝礼　383千円（R5　同額）：敬老会余興等謝礼
・高齢者表彰費　890千円（R5　1,124千円）：100歳該当者祝い金26人分等（R5　34人分）
10節　需用費
・消耗品費　236千円（R5　264千円）：100歳祝い花束等、敬老会消耗品
・印刷製本費　154千円（R5　143千円）：敬老会招待状、返信用はがき、記念品用封筒
・食糧費　70千円（R5　61千円）：菊川茶ペットボトル625人分（R5　672人分）
11節　役務費
・通信運搬費　1,201千円（R5　1,043千円）：招待状、記念品の郵送
・傷害保険料　８千円（R5　同額）：参加者傷害保険掛金675人分（R5　705人分）
12節　委託料

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	1,273	1,507	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	460	468	25 寄附金		
11 役務費	1,209	1,104	26 公課費		
12 委託料	4,524	4,213	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	544	503	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	8,010	7,795

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 高齢者福祉費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0004	敬老会費　（簡略番号：002195）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

・敬老会該当者記念品発行業務　4,512千円（R5　4,213千円）：敬老会該当者記念品発行業務委託料、商品券1,750人分、事業費
・敬老会会場管理等委託料　12千円（R5　０円）：敬老会駐車場整理業務依頼費用
13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　299千円（R5　203千円）：敬老会会場使用料等
・バス借上料　245千円（R5　300千円）：敬老会参加者送迎用大型バス３台（R5　５台）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 高齢者福祉費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0005	シルバー人材センター活用推進費　（簡略番号：002218）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		10,258	10,258		10,258
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	990	990		
	一般財源	9,268	9,268		

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 01 高齢者の介護予防と生きがいづくりを進めます

＜事業の目的＞
高齢者の介護予防と生きがいづくりを推進するため、シルバー人材センター活用推進事業において公益社団法人菊川市シルバー人材センターの事業を支援することで、高齢者の就業機会の増大と福祉の増進を図る。

＜事業の概要＞
公益社団法人菊川市シルバー人材センター育成事業費補助金交付要綱に基づき、センターの運営及び事業に要する経費のうち、要綱に定めるものについて補助金を支給する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇シルバー人材センター支援業務
・菊川市シルバー人材センター育成事業費補助金の交付
・県シルバー人材センター連合会負担金の支払

【要求内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・シルバー人材センター補助金　10,208千円（R5　同額）：菊川市シルバー人材センター育成事業費補助金（高齢者活用・現役世代雇用サポート事業、運営費(人件費・管理費)、土地建物賃借料）
・県シルバー人材センター連合会負担金　50千円（R5　同額）：静岡県シルバー人材センター連合会賛助会員会費規定で定める賛助会員の会費

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	10,258	10,258
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	10,258	10,258

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
財産収入	17010101010	旧生きがい創造センター賃貸料【長寿介護課】	990	990

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 高齢者福祉費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0006	高齢者等社会福祉施設管理費　（簡略番号：002223）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		372	322	50	271
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	372	322	50	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 01 高齢者の介護予防と生きがいづくりを進めます

＜事業の目的＞
高齢者の介護予防と生きがいづくりを推進するため、高齢者等社会福祉施設管理事業において長寿介護課が所管する高齢者福祉施設の管理を行うことで、介護予防活動等の継続と安全で快適な環境の確保を図る。

＜事業の概要＞
東部ふれあいプラザ及び旧生きがい創造センター建物災害共済分担金の支払い
東部ふれあいプラザの指定管理委託事務

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○高齢者等社会福祉施設管理業務
・東部ふれあいプラザ及び旧生きがい創造センター建物災害共済分担金の支払
・東部ふれあいプラザの指定管理業務

【要求内容】
10節　需用費
・修繕料　50千円（R5　同額）：東部ふれあいプラザ施設修繕費用（指定管理料で対応できないもの）
11節　役務費
・火災保険料　24千円（R5　23千円）：建物災害共済分担金（旧生きがい創造センター、東部ふれあいプラザ）
12節　委託料
・指定管理料　298千円（R5　249千円）：東部ふれあいプラザ管理委託料（R6～R8）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	50	50	25 寄附金		
11 役務費	24	23	26 公課費		
12 委託料	298	249	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	372	322

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 高齢者福祉費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0007	一部事務組合費（高齢者福祉費・小笠老人ホーム施設組合）　（簡略番号：002230）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		5,468	3,352	2,116	3,399
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	5,468	3,352	2,116	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 02 地域包括ケアの体制を充実します

＜事業の目的＞
地域包括ケアの体制を充実させるため、一部事務組合事業における小笠老人ホーム施設組合の経費を負担することで、継続的に高齢者保護措置事業を実施し、掛川市・御前崎市・菊川市の３市で運営する小笠老人ホームの健全な管理・運営を図る。

＜事業の概要＞
掛川市・御前崎市・菊川市の３市で運営する小笠老人ホーム施設組合について、運営経費負担金を３市で負担する。（入所割：80/100、均等割：20/100）

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○小笠老人ホーム負担金
・小笠老人ホーム施設組合運営経費負担金の支払
※事務局の掛川市が組合規約第10条第２項の規定に基づき算出した金額を計上（入所者割80%＋均等割20%）
R6按分基礎：R4入所者数の月当たり利用者数の合計を３市で按分

【要求内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・小笠老人ホーム負担金　5,468千円（R5　3,352千円）：小笠老人ホーム施設組合の運営経費負担金、月当たり入所者数の計491人のうち、105人（21.38%）（R5　501人のうち、108人（21.56%））

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,468	3,352
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	5,468	3,352

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 高齢者福祉費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0008	老人福祉総務費　（簡略番号：002234）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		307	302	5	175
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	307	302	5	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 03 高齢者の生活を支援する介護サービスを推進します

＜事業の目的＞
地域包括ケアの体制を充実させるため、老人福祉総務事業における高齢者福祉事業全般に係る事務を適切に実施することで、本市の高齢者福祉事業を円滑に推進するための体制確保を図る。

＜事業の概要＞
会計年度任用職員の雇用、養護老人ホーム入所判定委員会、その他高齢者福祉事業に係る事務費。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇老人福祉総務業務
・会計年度任用職員報酬及び手当の支払（敬老会業務の２月分）
・養護老人ホーム入所判定委員会委員報償費の支払
・旅費の支払、消耗品費の購入

【要求内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　245千円（R5　229千円）：パートタイム職員（時給者）の給与
03節　職員手当等
・（新）パートタイム職員期末勤勉手当　33千円（R5　17千円）：パートタイム職員（時給者）の期末勤勉手当
07節　報償費
・養護老人ホーム入所判定会委員報償費　18千円（R5　27千円）：養護老人ホーム入所判定委員医師等３人分
08節　旅費
・普通旅費　２千円（R5　４千円）：老人福祉事業説明会
・（新）パートタイム職員通勤手当　９千円：パートタイム職員（時給者）通勤手当

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	245	229	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	33	32	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	18	27	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	11	4	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費		10	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	307	302

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 介護保険推進費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0001	介護保険事業計画費　（簡略番号：002328）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		51	3,625	△3,574	2,206
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	51	3,625	△3,574	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 01 高齢者の介護予防と生きがいづくりを進めます

＜事業の目的＞
高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくりを推進するため、介護保険事業計画事業における次期介護保険事業計画の検討及び計画作成、進捗管理を行い、適切に介護保険制度を運営することで、高齢者が生きがいを持ち、健やかに暮らせる環境づくりとその家族を支える介護サービスの質の向上により、介護環境の充実を図る。

＜事業の概要＞
令和３年度からの計画である第８期介護保険事業計画・第９次高齢者保健福祉計画及び令和６年度からの計画である第10次高齢者保健福祉計画・第９期介護保険事業計画の開始に伴い、事業実施方法等を計画及びその進捗管理を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○介護保険事業計画等推進委員会運営業務
・介護保険事業計画等推進委員会を開催し、計画に基づく介護保険事業及び高齢者保健福祉事業の進捗管理を実施する。

【要求内容】
07節　報償費
・介護保険事業計画委員報償費　51千円（R5　204千円）：委員17人分１回（R5　17人分４回）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	51	204	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料		3,421	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	51	3,625

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 介護保険推進費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0002	事業管理費　（簡略番号：010396）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		13,599	12,064	1,535	4,974
財源内訳	国庫支出金	1,600	2,259	△659	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	11,999	9,805	2,194	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 03 高齢者の生活を支援する介護サービスを推進します

＜事業の目的＞
高齢者の生活を支援する介護サービスを推進するため、事業管理事業における管理業務を適切に実施し、安定した介護保険サービスの提供により、高齢者とその家族を支える介護サービスの充実を図る。

＜事業の概要＞
介護保険制度改正に伴うシステム改修や、システム機器等の保守管理を委託する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○車両管理業務
・公用車の維持管理業務
○住民情報システム等保守業務委託
・住民情報システムの保守、運用支援業務の委託
○住民情報システム改修委託
・介護報酬改定等に伴う住民情報システムの改修委託
○住民情報システム更新リース事業
・住民情報システム機器等の借上げ

【要求内容】
10節　需用費
・燃料費　65千円（R5　68千円）：ガソリン代１台分
12節　委託料
・住民情報システム保守点検委託料　5,837千円（R5　6,257千円）：クラウドの按分及びADⅡ６台分、介護保険システムの仕様説明、操作説明等の運用支援業務（R5　６台分）
・システム改修委託料　6,655千円（R5　4,475千円）：介護保険制度改正等に伴う改修費
13節　使用料及び賃借料
・住民情報システム機器等借上料　1,042千円（R5　1,264千円）：クラウドの按分及びADⅡ６台分（R5　６台分）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	65	68	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	12,492	10,732	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,042	1,264	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	13,599	12,064

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15020201001	介護保険システム改修事業補助金	1,600	2,259

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 介護保険推進費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0003	徴収管理費　（簡略番号：010397）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		1,593	1,548	45	3,248
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,593	1,548	45	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 03 高齢者の生活を支援する介護サービスを推進します

＜事業の目的＞
高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくりを推進するため、徴収管理事業における滞納者数の減少割合を増大することにより、保険料を適正に徴収し、介護保険制度を適切に運営することで、健やかに暮らせる環境づくりと高齢者とその家族を支える介護サービスの充実を図る。

＜事業の概要＞
滞納管理システムにより滞納状況を管理し、継続的に徴収業務を行うことで介護保険料負担の公平性の確保に努める。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○令和６年度大量印刷業務委託
・介護保険料の賦課徴収に係る各種専用紙の印刷業務の委託
○滞納管理システム保守業務委託
・滞納管理システムの保守管理業務の委託
○令和４年度菊川市滞納整理システムリース事業
・滞納管理システム機器等の借上げ

【要求内容】
12節　委託料
・電算業務委託料　854千円（R5　809千円）：処理基本料、帳票印刷、事後処理
・滞納整理システム保守管理業務委託料　106千円（R5　同額）
13節　使用料及び賃借料
・滞納整理システム機器等借上料　633千円（R5　同額）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	960	915	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	633	633	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,593	1,548

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 介護保険推進費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0004	事業所管理費　（簡略番号：010398）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		1,240	13,957	△12,717	7,292
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	342	12,410	△12,068	
	地方債				
	その他	512	512		
	一般財源	386	1,035	△649	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 03 高齢者の生活を支援する介護サービスを推進します

＜事業の目的＞
高齢者の生活を支援する介護サービスを推進するため、事業所管理事業における事業所の管理及び支援を確実に実施することにより、介護保険制度を適切に運営することで、地域包括ケア体制の充実と高齢者の生活を支援する介護サービスの推進を図る。

＜事業の概要＞
介護保険事業所の管理及び支援するため、事業所の各種情報をシステム管理、事業主体間の情報共有や連携体制づくり等を目的とした介護保険事業連絡会の開催、国や県の補助金等を活用した事業所に対する補助等を実施し、介護保険事業所の適正な運営を推進し、介護保険サービスの基盤整備を図る。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
・介護保険事業者管理システム使用料の支払
・社会福祉法人が実施する利用者負担軽減事業への補助金の交付
・介護保険事業所連絡会における研修会講師への謝礼

【要求内容】
07節　報償費
・講師謝礼　100千円（R5　同額）：研修会講師謝礼（交通費含む。）
13節　使用料及び賃貸料
・土地借上料　513千円（R5　同額）：和松会デイサービスセンター駐車場賃貸料
・介護保険指定事業者等管理システム使用料　158千円（R5　132千円）：使用料及び追加ライセンス使用料
・会場使用料　11千円（R5　同額）：研修会の会場使用料
18節　負担金、補助及び交付金
・介護保険給付費補助金　457千円（R5　360千円）：社会福祉法人が行う利用者負担軽減事業への補助金
22節　償還金、利子及び割引料
・介護保険給付費県費補助金返還金　１千円（R5　同額）：R5介護保険給付費補助金概算払に対する決算による返還金

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	457	13,200
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	100	100	22 償還金、利子及び割引料	1	1
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	682	656	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,240	13,957

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	16020205001	介護保険給付費補助金	342	270
都道府県支出金	16020210001	介護サービス提供体制整備促進事業費補助金		12,140
諸収入	21050202031	デイサービス駐車場負担金	512	512

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 介護保険推進費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0005	予防事業費　（簡略番号：010399）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		20,426	20,860	△434	20,369
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	18,968	18,342	626	
	一般財源	1,458	2,518	△1,060	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 01 高齢者の介護予防と生きがいづくりを進めます

＜事業の目的＞
高齢者の介護予防と生きがいづくりを推進するため、予防事業（長寿介護課）により、介護予防ケアマネジメントを実施し、介護予防の目的である自立支援・重度化防止のために高齢者自身が地域における自立した日常生活を送ることができるよう、適切なサービスの包括的かつ効率的な提供を行い、高齢者の介護予防支援を図る。

＜事業の概要＞
要支援者等から依頼を受けて、介護予防及び日常生活支援を目的として、その心身の状況、置かれている環境等要支援の状態にあった適切なサービスが包括的かつ効率的に提供されるよう必要な援助（介護予防ケアマネジメント）を行う事業。介護予防プラン作成と居宅介護支援事業所へのプラン作成委託を行います。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○介護予防ケアマネジメント業務
・プランナーの報酬、手当の支払、介護予防プラン作成と居宅介護支援事業所へのプラン作成委託、プラン委託料の支払を行うため計上する。
○車両管理業務
・公用車の維持管理を行うため計上する。
○地域包括支援センターシステム管理業務
・地域包括支援センターシステムの保守業務委託、システム機器借上料の支払を行うため計上する。

【要求内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　534千円（R5　513千円）：１回４時間週２回勤務１人分
02節　給料
・会計年度任用職員分　2,393千円（R5　2,512千円）：フルタイムの介護予防支援事業所プランナーの給料
03節　職員手当等
・フルタイム職員通勤手当　24千円（R5　207千円）
・フルタイム職員時間外手当　58千円（R5　61千円）
・フルタイム職員期末勤勉手当　755千円（R5　327千円）
08節　旅費

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	534	513	16 公有財産購入費		
02 給料	2,393	2,512	17 備品購入費		
03 職員手当等	837	595	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	4	4	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	151	156	25 寄附金		
11 役務費	16	12	26 公課費		
12 委託料	15,111	15,457	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,380	1,611	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	20,426	20,860

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	21050202030	介護予防プラン料	18,968	18,342

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 介護保険推進費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0005	予防事業費　（簡略番号：010399）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

・会計年度任用職員旅費　４千円（R5　同額）：プランナー研修参加用旅費

10節　需要費

・燃料費　108千円（R5　113千円）：ガソリン代２台分

・修繕費　43千円（R5　同額）：点検等における修理費分

11節　役務費

・通信運搬費　１千円（R5　同額）：介護認定資料取得用切手購入費

・手数料　１千円（R5　11千円）：介護認定資料コピー代（R5介護認定資料コピー代、介護予防支援事業所登録手数料）

・（新）証明書発行手数料　14千円：国保連請求における電子証明書発行手数料、３年に１回の更新のため

12節　委託料

・介護予防プラン作成委託料　14,083千円（R5　14,534千円）：ケアマネジメントA新規144件（R5　108件）、継続2,880件（R5　3,060件）、ケアマネジメントB５件、委託連携加算120件（R5　96件）

・電算業務委託料　1,028千円（R5　923千円）：地域包括支援センターシステム保守業務委託料、介護特会との業務割合により、全費用2,570千円のうち４割を計上。令和６年４月の介護保険法改正に伴うシステム改修費用の増額

13節　使用料及び賃借料

・地域包括支援センターシステム機器リース事業　1,359千円（R5　1,590千円）：介護特会との業務割合により、全費用3,396千円のうち４割を計上する。

・ケアプランデータ連携システム利用料　21千円（R5　同額）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 介護保険推進費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0006	特別会計繰出金　（簡略番号：010400）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		550,794	537,333	13,461	512,122
財源内訳	国庫支出金	11,397	12,539	△1,142	
	県支出金	5,698	6,269	△571	
	地方債				
	その他				
	一般財源	533,699	518,525	15,174	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 03 高齢者の生活を支援する介護サービスを推進します

＜事業の目的＞
高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくりを推進するため、特別会計繰出金における市負担金の繰出金の執行を適切に実施することにより、適切に介護保険制度を運営し、高齢者とその家族を支える介護サービスの充実を図る。

＜事業の概要＞
介護保険制度により市が負担すべき財源を介護保険特別会計へ繰出す。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇特別会計繰出金支出業務
・各種繰出金※について、介護保険特別会計事業費に合わせて繰出金の支出を行う。
※給付費繰出金：保険給付費に対する市の負担金
事務費繰出金：介護保険特別会計総務費等に係る負担金
介護予防事業費繰出金：地域支援事業のうち介護予防事業に対する市の負担金
包括的支援事業費等繰出金：地域支援事業のうち包括的支援事業及び任意事業に対する市の負担金
低所得者保険料軽減繰出金：低所得者の保険料軽減措置に係る国及び県の負担金を一般会計で歳入し、市の負担金と合わせて介護保険特別会計に繰り出す負担金

【要求内容】
27節　繰出金
・介護保険特別会計給付費繰出金　459,650千円（R5　448,312千円）：給付費の12.5%（R5　12.5%）
・介護保険特別会計事務費繰出金　43,255千円（R5　38,996千円）：総務費等の100%（R5　100%）
・介護保険特別会計介護予防事業費繰出金　13,096千円（R5　13,292千円）：介護予防事業費の12.5%（R5　12.5%）
・介護保険特別会計包括的支援事業費等繰出金　11,998千円（R5　11,653千円）：包括的支援事業費及び任意事業費の19.25%（R5　19.25%）
・介護保険特別会計低所得者保険料軽減繰出金　22,795千円（R5　25,080千円）：国50%、県25%、市25%（R5　国50%、県25%、市25%）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	550,794	537,333
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	550,794	537,333

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15010110001	低所得者保険料軽減負担金	11,397	12,539
都道府県支出金	16010110001	低所得者保険料軽減負担金	5,698	6,269

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 介護保険推進費	所属	0101050200-0000 長寿介護課

事　業	
0007	旧東部デイサービスセンター管理費　（簡略番号：002369）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		458	16	442	2,026
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	458	16	442	
	一般財源				

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 02 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり
施　　策 03 高齢者の生活を支援する介護サービスを推進します

＜事業の目的＞
高齢者の生活を支援する介護サービスを推進するため、旧東部デイサービスセンター管理事業により、安心と安全に配慮した施設設備の維持管理を行い、適切な施設運用に基づく安定したサービスと快適な施設環境の確保により、高齢者とその家族を支える介護サービスの充実を図る。

＜事業の概要＞
旧東部デイサービスセンターの災害保険料の支払及び施設の長寿命化を伴う修繕を実施する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
・旧東部デイサービスセンターの雨漏り修繕
・建物災害共済分担金の支払

【要求内容】
10節　需用費
・（新）旧東部デイサービスセンター修繕料　441千円：建物等の小規模修繕
11節　役務費
・火災保険料　17千円（R5　16千円）：建物災害共済分担金

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	441		25 寄附金		
11 役務費	17	16	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	458	16

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
財産収入	17010101011	旧東部デイサービスセンター賃貸料【長寿介護課】	458	16

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0001	医療救護費　（簡略番号：002762）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		1,400	449	951	1,529
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	416	82	334	
	地方債				
	その他	138	27	111	
	一般財源	846	340	506	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 04 快適な環境で安心して暮らせるまち
政　　策 01 防災力を高めるまちづくり
施　　策 01 災害に強いまちをつくります

＜事業の目的＞
大規模災害や局地災害、大規模事故等で市民の健康を守る。

＜事業の概要＞
適切な医療救護活動が行われるよう救護所用品や感染症対策用品の整備・交換等を実施し、体制を整備する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○救護所訓練の実施
・９月総合防災訓練、12月地域防災訓練に合わせ救護所訓練を実施
※ボランティアナース登録看護師数17人（R5.10月時点）。報償費は会計年度任用職員の金額変更に合わせた。
○救護所設営の検討
・今後の救護所設置等について検討を行う。
○救護所医薬資材の交換及び滅菌
・救護所用に配備された医薬材料、衛生材料等の使用期限切れ等に伴う交換及び再滅菌を行う。
○感染症対策用品の購入及び交換
・感染症対策用備蓄マスク、手指消毒液等について使用期限を考慮した交換を行う。
○AED借上げ（プラザけやき）
・プラザけやき設置のAED賃借料

【要求内容】
07節　報償費
・救護所看護師報償費　95千円（R5　38千円）：17人分（R5　7人）
10節　需用費
・消耗品費　５千円（R5　同額）：救護所用LEDライト用電池等
・医薬材料費　1,258千円（R5　372千円）：救護所（プラザけやき・家庭医療センター）医薬資材交換（EM-5　2, 4, 6年目更新）、輸液セット更新、医療用ガス充填、感染症予防対策用マスク・手指消毒・手袋等購入、救護用物品購入
13節　使用料及び賃借料
・AED借上料　42千円（R5　34千円）：プラザけやき用AED借上げ

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	95	38	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,263	377	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	42	34	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,400	449

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	16020801002	地震・津波対策等減災交付金（業務活動）	416	82
諸収入	21050207024	静岡県市町村振興協会地震・津波対策等減災交付金	138	27

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0002	保健衛生総務費　（簡略番号：002773）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		681	649	32	896
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	681	649	32	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 05 入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちづくり
施　　策 04 市民と行政が連携して地域医療支援の充実を目指します

＜事業の目的＞
保健・医療を支える関係機関等の円滑な運営を図る。

＜事業の概要＞
中東遠障がい者歯科研究会や小笠・掛川保健福祉医療研究会など各保健衛生関係機関の負担金の支援をすると共に、保健情報等参考図書購入により、その情報を活用する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇各保健衛生関係機関の負担金
・各保健衛生関係機関（中東遠障がい者歯科研究会、小笠・掛川保健福祉医療研究会、県対がん協会、医薬品備蓄センター等）への拠出
・参考図書購入

【要求内容】
08節　旅費
・普通旅費　５千円（R5　８千円）：静岡３回
10節　需用費
・消耗品費　40千円（R5　44千円）：参考図書等の購入
18節　負担金、補助及び交付金
・中東遠障がい者歯科研究会負担金　264千円（R5　223千円）：障がい者歯科診療に対する負担金。患者数割9.8%（R5　7.6%）
・県対がん協会負担金　40千円（R5　同額）：対がん協会への負担金
・医薬品備蓄センター負担金　64千円（R5　同額）：医薬品備蓄センターの運営経費負担金
・アイバンク協会負担金　11千円（R5　同額）：アイバンク協会の運営経費負担金
・小笠掛川歯科医師会負担金　119千円（R5　120千円）：小笠掛川歯科医師会の事業運営経費負担金
・小笠・掛川保健福祉医療研究会負担金　138千円（R5　139千円）：小笠・掛川保健福祉医療研究会への負担金

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	636	597
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	5	8	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	40	44	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	681	649

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 予防接種費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0002	予防接種費（健康づくり課）　（簡略番号：002830）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		44,189	47,533	△3,344	40,375
財源内訳	国庫支出金	1,484	2,151	△667	
	県支出金				
	地方債				
	その他	641		641	
	一般財源	42,064	45,382	△3,318	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 04 予防接種事業の実施により疾病予防を行います

＜事業の目的＞
予防接種法に基づき、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、予防接種の実施その他必要な措置を講ずることにより、市民の健康の保持に寄与する。

＜事業の概要＞
高齢者予防接種（インフルエンザ・肺炎球菌）及び成人の風しん抗体検査・予防接種について、医療機関に委託して実施する。対象者には通知発送及び啓発を実施する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○成人を対象とした予防接種を医療機関に委託し、実施
・対象者への通知（肺炎球菌及び風疹抗体検査）、広報等の啓発
・医療機関との契約、医療機関での実施及び請求による支払
・接種者管理（健康管理システムへの入力）
○予防接種補助金交付

【要求内容】
01節　報酬
・予防接種健康被害調査委員会報酬　１千円（R5　同額）
10節　需要費
・消耗品費　23千円（R5　306千円）：インフルエンザ、肺炎球菌、風しん予防接種に係る消耗品
11節　役務費
・通信運搬費　246千円（R5　353千円）：肺炎球菌予診票600人分、風しん通知3,200人分
・手数料　161千円（R5　211千円）：風しん予防接種手数料155人分、風しん抗体検査手数料381人分
12節　委託料
・予防接種委託料　43,590千円（R5　46,495千円）：インフルエンザ予防接種9,286人分、肺炎球菌予防接種265人分、風しん予防接種155人分、風しん抗体検査381人分の委託料
18節　負担金、補助及び交付金
・予防接種費助成金　167千円（R5　同額）：インフルエンザ３人分、肺炎球菌３人分、風しん30人分
22節　償還金、利子及び割引料

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	1	1	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	167	167
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	1	
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	23	306	25 寄附金		
11 役務費	407	564	26 公課費		
12 委託料	43,590	46,495	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	44,189	47,533

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15020301003	風しん抗体検査事業費補助金	1,484	2,151
寄附金	18010201002	「健康で元気に暮らせるまち」寄附金	641	

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 予防接種費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0002	予防接種費（健康づくり課）　（簡略番号：002830）

【事業概要】

・（新）国庫支出金返還金　１千円：風しん追加的対策に係る国庫補助金返還金

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 予防接種費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0003	新型コロナウイルスワクチン予防接種費　（簡略番号：020604）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		6,001	302,535	△296,534	328,876
財源内訳	国庫支出金		293,771	△293,771	
	県支出金				
	地方債				
	その他		1,138	△1,138	
	一般財源	6,001	7,626	△1,625	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標　02　健康で元気に暮らせるまち
政　　策　01　適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策　04　予防接種事業の実施により疾病予防を行います

＜事業の目的＞
予防接種事業の実施により疾病予防を行うため、予防接種法に基づき、伝染のおそれがある新型コロナウイルス感染症の重症化の予防を図る。

＜事業の概要＞
「定期接種実施要領」による対象者に接種機会を提供できるよう、新型コロナワクチン接種を医療機関に委託する。また、対象者への啓発も実施する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇新型コロナウイルスワクチン接種事業の支援
・市内医療機関による予防接種事業の推進
・新型コロナウイルスワクチン接種希望者への接種機会の提供
・接種記録管理

【要求内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員報酬分　4,200千円（R5　31,245千円）：看護職及び一般事務各１人分
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末勤勉手当　1,325千円（R5　3,447千円）：２人分
12節　委託料
・健康管理システム改修費　233千円（R5　1,320千円）：特定個人情報データ標準レイアウト改版に係る改修費
13節　使用料及び賃借料
・健康管理システム機器借上料　242千円（R5　484千円）：新型コロナワクチン用健康管理システム借上料
22節　償還金、利子及び割引料
・新型コロナウイルスワクチン補助金返還金　１千円（R5　０円）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	4,200	31,311	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	1,325	11,547	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	1	
08 旅費		442	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費		2,362	25 寄附金		
11 役務費		20,567	26 公課費		
12 委託料	233	227,819	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	242	8,487	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	6,001	302,535

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15010202001	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種対策費国庫負担金		150,416
国庫支出金	15020301004	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金		143,355
諸収入	21050203035	新型コロナウイルスワクチン接種市外住民受託料		1,138

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 病院費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0001	病院費　（簡略番号：002848）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		1,037,505	1,142,489	△104,984	1,197,347
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	15,565		15,565	
	一般財源	1,021,940	1,142,489	△120,549	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 05 入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちづくり
施　　策 02 菊川市立総合病院の機能を充実します

＜事業の目的＞
休日・夜間の急患（医科・歯科）に対応し、早期治療に結びつける。
菊川市立総合病院の運営を維持する。

＜事業の概要＞
休日・夜間の急患に対応し、また総合病院の負担軽減を図るため、小笠医師会に委託して急患診療所を運営している。この運営に対して掛川市・御前崎市の３市で負担金を拠出する。
菊川市立総合病院の医業収益を充てることが適当でない経費の負担金、病院の経営に係る必要な経費の一部を一般会計から病院事業会計へ繰り出す。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇急患診療所の負担金
・３市共同の急患診療所の運営支援
〇菊川市立総合病院事業会計繰出金
・菊川市立総合病院の機能充実のための財政支援

【要求内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・急患診療所負担金　12,915千円（R5　17,489千円）
　医科分　11,665千円（R5　15,879千円）：負担割合22.2%（R5　24.0%）
　歯科分　1,250千円（R5　1,610千円）：負担割合16.1%（R5　21.9%）
27節　繰出金
・病院会計繰出金　271,243千円（R5　271,364千円）：出資金
・病院会計繰出金　306,240千円（R5　401,146千円）：補助金
・病院会計繰出金　447,107千円（R5　447,490千円）：負担金

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	12,915	17,489
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	1,024,590	1,125,000
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	1,037,505	1,142,489

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
寄附金	18010201002	「健康で元気に暮らせるまち」寄附金	15,565	

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 病院費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0002	一部事務組合費（病院費・中東遠看護専門学校組合）　（簡略番号：002855）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		39,026	31,601	7,425	31,370
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	39,026	31,601	7,425	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 05 入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちづくり
施　　策 02 菊川市立総合病院の機能を充実します

＜事業の目的＞
看護師不足に対応するため、中東遠地区５市１町の組合立で運営する中東遠看護専門学校で看護師を養成する。

＜事業の概要＞
中東遠看護専門学校の運営についての分担金、及び菊川市立総合病院就職による奨学金免除者の負担金を拠出する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇中東遠看護専門学校組合分担金・奨学金負担金
・中東遠看護専門学校組合分担金の拠出
・組合運営委員会等への参加

【要求内容】
18節　負担金、補助及び交付金
・中東遠看護専門学校組合奨学金負担金　7,560千円（R5　０円）：７人分
・中東遠看護専門学校組合分担金　31,466千円（R5　31,601千円）：運営のための分担金
　人口割　10,547千円（R5　10,087千円）
　病床割　15,470千円（R5　14,810千円）
　卒業生数割　5,449千円（R5　6,704千円）：卒業生15人（R5　19人）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	39,026	31,601
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	39,026	31,601

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 健康増進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0001	精神保健事業費　（簡略番号：002944）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		91	83	8	90
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	35	31	4	
	地方債				
	その他	20	20		
	一般財源	36	32	4	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 04 心の健康事業の実施によりみんなの心の健康を作ります

＜事業の目的＞
自殺対策基本法により、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して策定した本市自殺対策行動計画に基づき、精神保健福祉についての取り組みを実施する。

＜事業の概要＞
こころの健康づくりや自殺対策として、メンタルヘルスに関する正しい知識を普及するための啓発及び講演会等の実施

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇精神保健事業
・こころの健康づくり講演会の開催
・ゲートキーパー養成講座の開催
・企業や献血時における自殺対策啓発用品配布
・自殺予防啓発展示コーナー設置

【要求内容】
07節　報償費
・講師謝礼　50千円（R5　同額）：こころの健康づくり講演会謝礼
10節　需用費
・消耗品費　41千円（R5　33千円）：精神保健啓発用品購入費用（啓発印字トイレットペーパー）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	50	50	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	41	33	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	91	83

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	16020302004	地域自殺対策事業費補助金	35	31
諸収入	21050203025	精神保健福祉協会助成金	20	20

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 健康増進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0002	健康増進事業費　（簡略番号：002951）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		3,707	3,931	△224	10,980
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,090	999	91	
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,617	2,932	△315	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 01 健康増進事業の実施によりみんなの健康を作ります

＜事業の目的＞
健康増進法に基づいた各種事業を実施する。市民が自ら健康増進を図っていくためには、栄養・食生活や身体活動等に関する生活習慣の改善が重要である。このため、主に40歳からの生活習慣改善に向けた働きかけを行い、高齢期になっても元気でいられる市民を増やすことを目的とする。また、若年がん患者の経済的負担軽減のために補助金を交付する。

＜事業の概要＞
生活習慣の改善及び栄養改善に関する事業を実施する。
若年がん患者等支援補助金については、妊孕性温存治療費及び医療用補整具購入費補助、在宅療養生活費の助成を行う。
骨髄ドナー助成金事業については、ドナー及びドナーが勤務する事業所に骨髄等を提供するために要した費用に対する補助を行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○健康増進事業費
・職員による出前行政講座や運動、歯科保健等の講師を依頼する講演会や教室の実施
・定例健康相談の実施
・健康チェックの実施
・若年がん患者等支援補助金の交付事務
・骨髄ドナー及び事業所に対する助成金の交付事務
・市制20周年記念事業の実施

【要求内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　1,804千円（R5　1,500千円）：健康チェック・健康相談用会計年度任用職員分７時間/日、151日分（R5　４時間/日、243日分）、専門職（保健師、栄養士、看護師）51回分（R5　32回分）
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末勤勉手当　150千円（R5　89円）：１人分
07節　報償費
・講師謝礼　49千円（R5　119千円）：健康づくりに関する研修会の講師料
10節　需用費

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	1,804	1,500	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	150	89	18 負担金、補助及び交付金	1,155	1,155
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	49	119	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費		86	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	360	186	25 寄附金		
11 役務費	84	83	26 公課費		
12 委託料	77	35	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	28	9	予備費		
14 工事請負費		669			
15 原材料費			合　計	3,707	3,931

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	16020302003	健康増進事業費補助金	513	422
都道府県支出金	16020302010	若年がん患者等支援事業補助金	472	472
都道府県支出金	16020302011	骨髄ドナー助成金	105	105

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 健康増進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
	0002 健康増進事業費　（簡略番号：002951）

【事業概要】

・消耗品費　187千円（R5　117千円）：健康チェック、健康相談、健康づくり推進委員地区活動実施のための消耗品
・燃料費　54千円（R5　68千円）：出張健康相談車のガソリン代
・（新）印刷製本費　118千円：市制20周年記念事業のチラシ代
・修繕料　１千円（R5　同額)：健康器具修理代

11節　役務費
・手数料　３千円（R5　４千円）：体組成計定期検査手数料
・傷害保険料　４千円（R5　２千円）：健康チェック参加者傷害保険料200人分
・保健事業賠償保険料　77千円（R5　同額）：市が実施する保健事業に係る賠償保険料

12節　委託料
・保守点検委託料　40千円（R5　35千円)：精密機器（インボディ）の定期点検料
・（新）駐車場整理業務委託　37千円：市制20周年記念事業に係る会場保安及び駐車場整理業務委託料

13節　使用料及び賃借料
・会場使用料　28千円（R5　９千円）：市制20周年記念事業に係るアエル使用料

18節　負担金、補助及び交付金
・若年がん患者等支援補助金　945千円（R5　同額）：妊孕性温存治療費１人分（R5　1人分)、温存後生殖補助医療費１人分（R5　１人分）、医療用補整具購入費10人分（R5　10人分）、在宅療養生活支援事業１人分（R5　１人分）
・骨髄ドナー助成金　210千円（R5　同額）：ドナーに対する助成１人分、勤務する事業所に対する助成１事業所分

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 健康増進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0003	総合検診費　（簡略番号：002973）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		42,625	41,655	970	34,150
財源内訳	国庫支出金	371	316	55	
	県支出金	1,792	1,776	16	
	地方債				
	その他		12,408	△12,408	
	一般財源	40,462	27,155	13,307	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 02 検診事業の実施によりみんなの健康を維持します

＜事業の目的＞
がんや疾病の早期発見をし、早期治療に結びつける。

＜事業の概要＞
健康増進法に基づき、がんや疾病の早期発見の健康診査や受診率向上のための受診勧奨事業を実施する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○検診事業
・総合がん検診、歯周病検診、骨粗しょう症検診、肝炎検査、30代の生活習慣病検診の実施
・節目年齢への受診勧奨
・今年度検診未受診者への受診勧奨
・若年層への受診勧奨
・20歳及び40歳の女性への無料クーポン券及びがん検診手帳の配布
・総合がん検診での託児実施

【要求内容】
01節　報酬
・会計年度任用職員分　1,817千円（R5　957千円）：がん検診、歯周病検診等に係る会計年度任用職員分
03節　職員手当等
・パートタイム職員期末勤勉手当　573千円（R5　100千円）：１人分
10節　需用費
・消耗品費　176千円（R5　193千円）：がん検診、歯周病検診等実施のための消耗品
・印刷製本費　292千円（R5　204千円）：がん検診、歯周病検診等実施のための印刷製本
11節　役務費
・通信運搬費　1,429千円（R5　1,408千円）：受診勧奨通知、クーポン券、問診票等の郵送費及び精密検査未受診者通知に対する返信料
12節　委託料
・健康診査委託料　38,243千円（R5　38,698千円）：各種検診委託料
・総合検診託児委託料　23千円（R5　同額）：レディースデーでの託児委託料
・総合検診駐車場整理委託料　72千円（R5　同額）：けやき会場の駐車場整理業務委託料

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	1,817	957	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	573	100	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	468	397	25 寄附金		
11 役務費	1,429	1,408	26 公課費		
12 委託料	38,338	38,793	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	42,625	41,655

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	15020301001	がん検診推進事業補助金	371	316
都道府県支出金	16020302003	健康増進事業費補助金	1,792	1,776
寄附金	18010201002	「健康で元気に暮らせるまち」寄附金		12,408

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 健康増進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0004	介護者リフレッシュ事業費　（簡略番号：002990）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		79	144	△65	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	78	71	7	
	地方債				
	その他				
	一般財源	1	73	△72	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 01 健康増進事業の実施によりみんなの健康を作ります

＜事業の目的＞
医療的ケアを必要とする在宅、及び就学児等難病患者に対し、訪問看護等を実施することにより、介護に従事している家族の介護負担の軽減を図る。

＜事業の概要＞
在宅支援事業は、在宅で人工呼吸器を使用している又は気管切開で頻回に吸引が必要な難病患者、重症心身障害児（者）等を対象に訪問看護を２時間実施した後、引き続き２～６時間の滞在を１回として訪問看護を実施。年度24回を上限とする。
就学支援事業では、学校への登下校時や在校時に医療的ケアを必要とする難病患者等に対して訪問看護を実施。年度80回を上限とする。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇難病患者等介護家族リフレッシュ事業
・対象者やその家族からの申請受理
・医療機関や関係機関（学校等）、訪問看護ステーションとの調整
・訪問看護ステーションによる事業の実施及びその支払
※在宅支援事業　対象者：難病患者、重度心身障がい児（者）等
　　上限回数：24回／年
※就学支援事業　対象者：小中学校、特別支援学校の児童、生徒
　　上限回数：80回／年

【要求内容】
12節　委託料
・難病患者介護家族リフレッシュ事業委託料　79千円（R5　144千円）：２時間、費用６回分（R5　２時間、費用12回分）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	79	144	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	79	144

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	16020302008	難病患者介護家族リフレッシュ事業費補助金	78	71

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 健康増進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0005	健康マイレージ事業費　（簡略番号：002994）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		292	266	26	272
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	161	108	53	
	地方債				
	その他				
	一般財源	131	158	△27	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 01 健康増進事業の実施によりみんなの健康を作ります

＜事業の目的＞
生活習慣病やフレイル等を予防し、健康寿命の延伸を図ることができるよう健康づくりに取り組むきっかけとする。

＜事業の概要＞
健康づくりをしながら一定のポイントを貯めて特典を受けられる健康マイレージ事業等を実施する。本事業の参加特典としては、ふじのくに健康いきいきカード協力店でのサービス受給や抽選品が当選する楽しみも付与する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇健康マイレージ事業
・庁内関係課や菊川ブランド商品提供者等関係機関への調査
・ポスターや参加シートの作成
・参加者特典（全員・抽選会）の準備
・菊川ブランド認定商品等の抽選品をインセンティブとして用意
・健康マイレージ事業の電子化の検討

【要求内容】
10節　需用費
・消耗品費　77千円（R5　51千円）：健康マイレージ実施に係る消耗品
・賞品代　50千円（R5　102千円）：健康マイレージ目標達成者への賞品
・印刷製本費　165千円（R5　113千円）：マイレージシートの印刷

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	292	266	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	292	266

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	16020302003	健康増進事業費補助金	161	108

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 健康増進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0006	総合検診総務費　（簡略番号：003005）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		7,295	7,714	△419	5,543
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	7,295	7,714	△419	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 03 検診事業の実施によりみんなの健康を維持します（健康づくり課）

＜事業の目的＞
総合検診や健康増進事業、予防接種事業を円滑に実施する。

＜事業の概要＞
総合検診や健康増進事業、予防接種事業を円滑に実施するための健康管理システム等保守・機材借上げを行う。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○健康管理システム管理
・健康管理システムの保守管理
・健康管理システムの機器借上げ

【要求内容】
12節　委託料
・電算業務委託料　3,089千円（R5　3,010千円）：健康管理システム保守料12か月
・住民情報システム等保守業務委託料　2,074千円（R5　2,096千円）：住民情報システム等の保守料
13節　使用料及び賃借料
・住民情報システム等借上料　1,103千円（R5　1,373千円）：住民情報システム等のリース料
・健康管理システム機器等借上料　1,029千円（R5　1,235千円）：健康管理システム借上料（10か月分）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	5,163	5,106	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	2,132	2,608	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	7,295	7,714

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	07 保健師設置費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0001	保健師設置総務費　（簡略番号：003016）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		185	118	67	126
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	185	118	67	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 01 健康増進事業の実施によりみんなの健康を作ります

＜事業の目的＞
保健師の資質向上を図り、保健師活動を円滑に進める。
保健師活動等において、職員を感染症（B型肝炎）から守る。

＜事業の概要＞
保健師の資質向上のための各種研修会等への参加
新規採用保健師のB型肝炎抗体検査、及び予防接種の実施

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
〇保健師活動支援費
・静岡県保健師会、民間等研修会への参加
・保健師関連会議への参加
・新規採用保健師のB型肝炎抗体検査及び予防接種の実施

【要求内容】
08節　旅費
・普通旅費　22千円（R5　13千円）
11節　役務費
・手数料　46千円（R5　０円）：B型肝炎抗体検査及び予防接種の実施
18節　負担金、補助及び交付金
・職員研修負担金　15千円（R5　同額）：災害医療従事者研修会受講料
・保健師会負担金　102千円（R5　90千円）：保健師17人（R5　15人）

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	117	105
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	22	13	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	46		26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	185	118

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	08 健康づくり推進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0001	地区組織活動推進費　（簡略番号：003055）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		2,162	3,710	△1,548	3,587
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	32	36	△4	
	一般財源	2,130	3,674	△1,544	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 01 健康増進事業の実施によりみんなの健康を作ります

＜事業の目的＞
健康づくりを総合的かつ効果的な対策を講じて推進するための協議会や地区組織の育成、及び活動を円滑に実施する。

＜事業の概要＞
健康づくりに係る関係機関、団体等の連携実施のための健康づくり推進協議会委員会を開催する。また、各自治会から推薦された健康づくり推進委員、及び食生活推進協議会等地区組織に対して、必要な研修や活動支援を実施する。

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○健康づくり推進委員活動の推進
・健康づくり推進協議会委員・健康づくり推進委員の委嘱及び会議の開催
・健康づくり推進委員活動の支援
・健康づくり推進委員に対する研修会実施
・会議や委員にかかる手当の支払
○健康づくり食生活推進協議会の活動推進
・食生活推進協議会への活動委託
・栄養セミナーや男の料理教室等の開催

【要求内容】
07節　報償費
・講師謝礼　30千円（R5　同額）：食育連絡会講師謝礼１回分
・健康づくり推進委員手当　1,542千円（R5　1,554千円）：健康づくり推進委員手当129人分、健康づくり代表委員25人分
・健康づくり推進協議会委員報償費　66千円（R5　99千円）：11人×２回分
10節　需要費
・消耗品費　112千円（R5　141千円）：食生活推進協議会、健康づくり推進委員活動に係る消耗品
11節　役務費
・傷害保険料　７千円（R5　同額）：運動研修会２回×70人分、地区活動３回×50人分
12節　委託料
・健康づくり食生活推進活動委託料　350千円（R5　375千円）：食生活改善推進団体への委託料

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	55	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	1,638	1,683	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	112	146	25 寄附金		
11 役務費	7	7	26 公課費		
12 委託料	350	1,874	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	2,162	3,710

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	21050203011	料理講座参加料	32	36

令和 6年度　001 一般会計

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	08 健康づくり推進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0001	地区組織活動推進費　（簡略番号：003055）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費					
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

17節　備品購入費

・（新）消耗品的備品購　55千円：栄養指導室洗濯機購入

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
			合　計		

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳出予算事業概要書

（単位：千円）

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	08 健康づくり推進事業費	所属	0101050300-0000 健康づくり課

事　業	
0002	健康づくり推進事業総務費　（簡略番号：003075）

区　分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事 業 費		24	18	6	11
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	24	18	6	

【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞
基本目標 02 健康で元気に暮らせるまち
政　　策 01 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり
施　　策 01 健康増進事業の実施によりみんなの健康を作ります

＜事業の目的＞
栄養士の資質向上を図る。

＜事業の概要＞
栄養士の資質向上のための研修会等への参加

＜令和６年度実施内容＞
【業務内容】
○健康づくり推進事業総務費
・県栄養士会等で実施する栄養士研修会や会議への参加に係る費用

【要求内容】
08節　旅費
・普通旅費　11千円（R5　７千円）
18節　負担金、補助金及び交付金
・市町村栄養士会負担金　13千円（R5　11千円）：栄養士３人（R5　２人）静岡県行政栄養士会への負担金

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	13	11
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	11	7	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合　計	24	18

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
13	2	1	2	－	障害児者福祉費負担金	－	10,113	10,116	▲ 3	
13	2	1	2	1	東遠学園運営費他市町負担金	福祉課	10,113	10,116	▲ 3	知的障害者（児）相談支援事業に係る他市町からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　10,113千円
14	1	2	1	－	協和会館使用料	－	6	6	0	
14	1	2	1	1	協和会館使用料	福祉課	6	6	0	協和会館会議室等の個人利用に係る使用料 ＜充当先＞ 3.1.5.1　協和会館運営費　６千円
14	2	6	1	－	介護保険手数料	－	90	102	▲ 12	
14	2	6	1	1	介護サービス事業者指定申請等手数料	長寿介護課	90	102	▲ 12	介護サービス事業者が行う指定の新規申請または更新申請に対し、事業者から徴収する手数料 ＜充当先＞ 3.1.1.10　職員給与費（長寿介護課）　90千円
15	1	1	1	－	障害者福祉費負担金	－	504,058	450,862	53,196	
15	1	1	1	1	身体障害者更生医療給付事業負担金	福祉課	3,338	3,718	▲ 380	身体障害者更生医療給付費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.11　障害者自立支援医療費　3,338千円
15	1	1	1	2	身体障害者補装具給付事業負担金	福祉課	4,112	3,925	187	身体障害者補装具給付費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.10　障害者自立支援給付費　4,112千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
15	1	1	1	5	障害児福祉手当負担金	福祉課	4,508	4,276	232	障害児福祉手当における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.15　障害児者手当費　4,508千円
15	1	1	1	6	特別障害者手当負担金	福祉課	7,344	8,108	▲ 764	特別障害者手当における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.15　障害児者手当費　7,344千円
15	1	1	1	7	高額障害サービス費負担金	福祉課	178	178	0	高額障害福祉サービス等給付費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.10　障害者自立支援給付費　178千円
15	1	1	1	8	共同生活援助サービス費負担金	福祉課	40,006	32,362	7,644	共同生活援助サービス費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.6　訓練等給付費　40,006千円
15	1	1	1	9	就労移行支援サービス費負担金	福祉課	1,768	1,144	624	就労移行支援サービス費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.6　訓練等給付費　1,768千円
15	1	1	1	10	就労継続支援サービス費負担金	福祉課	110,758	95,956	14,802	就労継続支援サービス費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.6　訓練等給付費　110,758千円
15	1	1	1	11	施設入所支援サービス費負担金	福祉課	27,969	27,821	148	施設入所支援サービス費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　27,969千円
15	1	1	1	13	自立訓練サービス費負担金	福祉課	9,950	6,775	3,175	自立訓練サービス費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.6　訓練等給付費　9,950千円
15	1	1	1	15	サービス利用計画給付費負担金	福祉課	4,280	3,405	875	障害者計画相談支援給付費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.13　障害者相談支援費　4,280千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
15	1	1	1	18	居宅介護サービス費負担金	福祉課	7,881	7,223	658	居宅介護サービス費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　7,881千円
15	1	1	1	19	行動援護サービス費負担金	福祉課	1,216	1,407	▲ 191	行動援護サービス費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　1,216千円
15	1	1	1	21	短期入所サービス費負担金	福祉課	3,425	3,146	279	短期入所サービス費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　3,425千円
15	1	1	1	22	生活介護サービス費負担金	福祉課	92,382	92,261	121	生活介護サービス費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　92,382千円
15	1	1	1	27	同行援護サービス費負担金	福祉課	107	87	20	同行援護サービス費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　107千円
15	1	1	1	28	障害児通所支援費負担金	福祉課	174,356	146,211	28,145	障害児通所支援の各サービスにおける国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.12　障害児通所支援費　174,356千円
15	1	1	1	29	療養介護サービス費負担金	福祉課	6,731	6,730	1	療養サービス費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　6,731千円
15	1	1	1	30	特別障害者手当等負担金過年度分	福祉課	1	1	0	令和５年度の特別障害者手当等の実績額による国庫負担金の差額収入
15	1	1	1	31	地域移行支援給付費負担金	福祉課	72	72	0	障害者地域移行支援給付費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.13　障害者相談支援費　72千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
15	1	1	1	32	地域定着支援給付費負担金	福祉課	30	30	0	障害者地域定着支援給付費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.13　障害者相談支援費　30千円
15	1	1	1	33	育成医療給付事業負担金	福祉課	347	370	▲ 23	育成医療給付費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.11　障害者自立支援医療費　347千円
15	1	1	1	39	療養介護医療給付事業負担金	福祉課	1,425	1,512	▲ 87	療養介護医療給付費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.11　障害者自立支援医療費　1,425千円
15	1	1	1	40	就労定着支援サービス費負担金	福祉課	47	86	▲ 39	就労定着支援サービス費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.6　訓練等給付費　47千円
15	1	1	1	41	障害児通所支援費負担金過年度分	福祉課	1	1	0	令和５年度の障害児通所支援費の実績額による国庫負担金の差額収入
15	1	1	1	42	重度訪問介護サービス費負担金	福祉課	1,826	4,057	▲ 2,231	重度訪問介護サービス費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　1,826千円
15	1	1	9	－	生活保護費国庫負担金	－	139,139	113,674	25,465	
15	1	1	9	1	生活保護費負担金	福祉課	130,051	105,098	24,953	生活保護扶助費における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.3.1.1　生活保護費　130,051千円
15	1	1	9	2	生活保護費負担金過年度分	福祉課	1	1	0	令和５年度の生活保護実績額による国負担金差額収入

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
15	1	1	9	3	生活困窮者自立支援事業負担金	福祉課	6,562	6,425	137	生活困窮者自立支援法に基づいて実施される相談、住居確保等の事業における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.3.1.2　生活困窮者自立支援事業費　6,539千円 2.1.1.1　人事管理費　23千円
15	1	1	9	4	被保護者就労支援事業負担金	福祉課	2,525	2,150	375	生活保護受給者に対して行う就労支援事業における国からの負担金 ＜充当先＞ 3.3.1.3　生活保護総務費　2,502千円 2.1.1.1　人事管理費　23千円
15	1	1	10	－	介護保険推進費負担金	－	11,397	12,539	▲ 1,142	
15	1	1	10	1	低所得者保険料軽減負担金	長寿介護課	11,397	12,539	▲ 1,142	低所得者保険料軽減に対する国負担金 〈充当先〉 3.1.6.6　特別会計操出金　11,397千円
15	2	2	1	－	介護保険事業費補助金	－	1,600	2,259	▲ 659	
15	2	2	1	1	介護保険システム改修事業補助金	長寿介護課	1,600	2,259	▲ 659	介護保険システム改修事業に対する補助金 ＜充当先＞ 3.1.6.2　事業管理費　1,600千円
15	2	2	3	－	障害者地域生活支援事業費補助金	－	11,693	11,213	480	
15	2	2	3	1	日中一時支援事業補助金	福祉課	951	574	377	日中一時支援事業における国からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　951千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
15	2	2	3	2	移動支援事業補助金	福祉課	580	719	▲ 139	移動支援事業における国からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　580千円
15	2	2	3	3	相談支援事業補助金	福祉課	2,219	2,128	91	相談支援事業（身体、知的、精神）における国からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　2,219千円
15	2	2	3	4	地域活動支援センター機能強化事業補助金	福祉課	938	938	0	地域活動支援センター機能強化事業における国からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　938千円
15	2	2	3	5	訪問入浴サービス事業補助金	福祉課	623	644	▲ 21	訪問入浴サービス事業における国からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　623千円
15	2	2	3	7	重度障害者(児)日常生活用具給付事業補助金	福祉課	4,054	3,778	276	重度障害者（児）日常生活用具給付事業における国からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　4,054千円
15	2	2	3	8	成年後見制度利用支援事業補助金	福祉課	366	366	0	成年後見制度利用支援事業における国からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　366千円
15	2	2	3	10	意思疎通支援事業費補助金	福祉課	1,962	2,066	▲ 104	意思疎通支援事業における国からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　1,962千円
15	2	2	5	－	生活保護費補助金	－	7,395	4,338	3,057	
15	2	2	5	1	生活保護費補助金	福祉課	5,606	4,147	1,459	生活相談員の配置、医療レセプト点検の実施における国からの補助金 ＜充当先＞ 3.3.1.3　生活保護総務費　5,554千円 2.1.1.1　人事管理費　52千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
15	2	2	5	4	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	福祉課	1,789	191	1,598	生活困窮者自立支援法に基づく事業費における国からの補助金 ＜充当先＞ 3.3.1.2　生活困窮者自立支援事業費　1,789千円
15	2	3	1	－	疾病予防対策事業国庫補助金	－	1,855	2,467	▲ 612	
15	2	3	1	1	がん検診推進事業補助金	健康づくり課	371	316	55	健康増進法に基づいて実施するがん検診事業にかかる費用について交付される補助金 ＜充当先＞ 4.1.6.3 総合検診費　371千円
15	2	3	1	3	風しん抗体検査事業費補助金	健康づくり課	1,484	2,151	▲ 667	風しんの追加的対策にかかる費用について交付される補助金 ＜充当先＞ 4.1.3.2 予防接種費（健康づくり課）1,484千円
15	3	2	2	－	児童福祉費委託金	－	258	231	27	
15	3	2	2	3	特別児童扶養手当事務委託金	福祉課	258	231	27	特別児童扶養手当に係る事務委託金 ＜充当先＞ 3.1.1.9　職員給与費（福祉課）　258千円
16	1	1	1	－	社会福祉費負担金	－	6,679	6,679	0	
16	1	1	1	2	行旅病人等処理費負担金	福祉課	180	180	0	行旅病人等の医療費や葬祭費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.1.12　社会福祉援護費　180千円
16	1	1	1	3	民生児童委員協力員活動費負担金	福祉課	120	120	0	民生委員・児童委員協力員活動費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.1.3　民生委員活動費　120千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
16	1	1	1	4	民生委員活動費負担金	福祉課	6,379	6,379	0	菊川市民生委員児童委員協議会活動費補助金における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.1.3　民生委員活動費　6,379千円
16	1	1	2	－	障害者福祉費負担金	－	246,100	219,235	26,865	
16	1	1	2	1	身体障害者更生医療給付事業負担金	福祉課	1,669	1,859	▲ 190	身体障害者更生医療給付費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.11　障害者自立支援医療費　1,669千円
16	1	1	2	2	身体障害者補装具給付事業負担金	福祉課	2,056	1,962	94	身体障害者補装具給付費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.10　障害者自立支援給付費　2,056千円
16	1	1	2	6	生活介護サービス費負担金	福祉課	46,191	46,130	61	生活介護サービス費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　46,191千円
16	1	1	2	7	高額障害サービス費負担金	福祉課	89	89	0	高額障害福祉サービス費等給付費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.10　障害者自立支援給付費　89千円
16	1	1	2	8	共同生活援助サービス費負担金	福祉課	20,003	16,181	3,822	共同生活援助サービス費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.6　訓練等給付費　20,003千円
16	1	1	2	9	就労移行支援サービス費負担金	福祉課	884	572	312	就労移行支援サービス費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.6　訓練等給付費　884千円
16	1	1	2	10	就労継続支援サービス費負担金	福祉課	55,379	47,978	7,401	就労継続支援サービス費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.6　訓練等給付費　55,379千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
16	1	1	2	11	施設入所支援サービス費負担金	福祉課	13,984	13,910	74	施設入所支援サービス費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　13,984千円
16	1	1	2	13	自立訓練サービス費負担金	福祉課	4,975	3,387	1,588	自立訓練サービス費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.6　訓練等給付費　4,975千円
16	1	1	2	15	サービス利用計画給付費負担金	福祉課	2,140	1,702	438	障害者計画相談支援給付費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.13　障害者相談支援費　2,140千円
16	1	1	2	18	居宅介護サービス費負担金	福祉課	3,940	3,611	329	居宅介護サービス費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　3,940千円
16	1	1	2	19	行動援護サービス費負担金	福祉課	608	703	▲ 95	行動援護サービス費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　608千円
16	1	1	2	21	短期入所サービス費負担金	福祉課	1,712	1,573	139	短期入所サービス費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　1,712千円
16	1	1	2	27	同行援護サービス費負担金	福祉課	53	43	10	同行援護サービス費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　53千円
16	1	1	2	28	障害児通所支援費負担金	福祉課	87,178	73,105	14,073	障害児通所支援の各サービスにおける県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.12　障害児通所支援費　87,178千円
16	1	1	2	29	療養介護サービス費負担金	福祉課	3,365	3,365	0	療養サービス費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　3,365千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
16	1	1	2	30	地域移行支援給付費負担金	福祉課	36	36	0	障害者地域移行支援給付費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.13　障害者相談支援費　36千円
16	1	1	2	31	地域定着支援給付費負担金	福祉課	15	15	0	障害者地域定着支援給付費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.13　障害者相談支援費　15千円
16	1	1	2	32	育成医療給付事業負担金	福祉課	173	185	▲ 12	育成医療給付費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.11　障害者自立支援医療費　173千円
16	1	1	2	38	療養介護医療給付事業負担金	福祉課	712	756	▲ 44	療養介護医療給付費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.11　障害者自立支援医療費　712千円
16	1	1	2	39	就労定着支援サービス費負担金	福祉課	23	43	▲ 20	就労定着支援サービス費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.6　訓練等給付費　23千円
16	1	1	2	40	障害児通所支援費負担金過年度分	福祉課	1	1	0	令和５年度の障害児通所支援費の実績額による県費負担金の差額収入
16	1	1	2	41	育成医療給付事業負担金過年度分	福祉課	1	1	0	令和５年度の育成医療給付事業の実績額による県費負担金の差額収入
16	1	1	2	42	重度訪問介護サービス費負担金	福祉課	913	2,028	▲ 1,115	重度訪問介護サービス費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.1.2.9　介護給付費　913千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
16	1	1	8	－	生活保護費県負担金	－	2,221	1,696	525	
16	1	1	8	1	生活保護費負担金	福祉課	2,220	1,695	525	生活保護扶助費における県からの負担金 ＜充当先＞ 3.3.1.1　生活保護費　2,220千円
16	1	1	8	2	生活保護費負担金過年度分	福祉課	1	1	0	令和５年度の生活保護実績額による県負担金差額収入
16	1	1	10	－	介護保険推進費負担金	－	5,698	6,269	▲ 571	
16	1	1	10	1	低所得者保険料軽減負担金	長寿介護課	5,698	6,269	▲ 571	低所得者保険料軽減に対する県負担金 〈充当先〉 3.1.6.6　特別会計操出金　5,698千円
16	2	2	1	－	障害者福祉費補助金	－	52,125	52,792	▲ 667	
16	2	2	1	1	重度心身障害者医療費補助金	福祉課	42,304	42,638	▲ 334	重度心身障害者医療費扶助における県からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.14　障害者支援事業費　42,304千円
16	2	2	1	2	心身障害者扶養共済事務補助金	福祉課	64	65	▲ 1	心身障害者扶養共済事務取扱における県からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.1.9　職員給与費（福祉課）　64千円
16	2	2	1	3	心身障害者扶養共済制度給付金	福祉課	9,460	9,600	▲ 140	静岡県心身障害者扶養共済制度における年金給付金 ＜充当先＞ 3.1.2.14　障害者支援事業費　9,460千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
16	2	2	1	4	障害児者ライフサポート事業補助金	福祉課	297	489	▲ 192	障害児者ライフサポート事業における県からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.14　障害者支援事業費　185千円 3.1.2.16　一部事務組合費（障害者福祉費・東遠学園組合負担金）112千円
16	2	2	2	－	障害者地域生活支援事業費補助金	－	5,845	5,606	239	
16	2	2	2	1	日中一時支援事業補助金	福祉課	475	287	188	日中一時支援事業における県からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　475千円
16	2	2	2	2	移動支援事業補助金	福祉課	290	359	▲ 69	移動支援事業における県からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　290千円
16	2	2	2	3	相談支援事業補助金	福祉課	1,109	1,064	45	相談支援事業（身体、知的、精神）における県からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　1,109千円
16	2	2	2	4	地域活動支援センター機能強化事業補助金	福祉課	469	469	0	地域活動支援センター機能強化事業における県からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　469千円
16	2	2	2	5	訪問入浴サービス事業補助金	福祉課	311	322	▲ 11	訪問入浴サービス事業における県からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　311千円
16	2	2	2	7	重度障害者(児)日常生活用具給付事業補助金	福祉課	2,027	1,889	138	重度障害者（児）日常生活用具給付事業における県からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　2,027千円
16	2	2	2	8	成年後見制度利用支援事業補助金	福祉課	183	183	0	成年後見制度利用支援事業における県からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　183千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
16	2	2	2	10	意思疎通支援事業費補助金	福祉課	981	1,033	▲ 52	意思疎通支援事業における県からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.2.8　障害者地域生活支援事業費　981千円
16	2	2	3	－	高齢者福祉費補助金	－	784	777	7	
16	2	2	3	2	高齢者地域福祉推進事業補助金	長寿介護課	784	777	7	市から老人クラブ連合会へ支出する補助金に対する県費補助 ＜充当先＞ 3.1.3.1　高齢者等社会福祉費　784千円
16	2	2	4	－	協和会館運営費補助金	－	4,701	4,393	308	
16	2	2	4	2	協和会館運営事業費補助金	福祉課	4,701	4,393	308	協和会館運営に係る補助金 ＜充当先＞ 3.1.5.1　協和会館運営費　4,701千円
16	2	2	5	－	介護保険給付費補助金	－	342	270	72	
16	2	2	5	1	介護保険給付費補助金	長寿介護課	342	270	72	市が行う社会福祉法人等利用者負担軽減事業への県からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.6.4　事業所管理費　342千円
16	2	2	8	－	人権問題啓発事業費交付金	－	75	76	▲ 1	
16	2	2	8	1	人権問題啓発事業費交付金	福祉課	75	76	▲ 1	人権問題啓発事業における県からの補助金 ＜充当先＞ 2.1.7.1　男女共同参画推進費　41千円 2.1.9.11　多文化共生地域づくり推進費　34千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
16	2	2	9	－	成年後見推進事業費補助金	－	750	1,725	▲ 975	
16	2	2	9	2	成年後見推進事業費補助金	福祉課	750	1,725	▲ 975	成年後見推進事業における県からの補助金 ＜充当先＞ 3.1.1.13　成年後見制度促進費　750千円
16	2	3	2	－	保健衛生費補助金	－	3,156	2,985	171	
16	2	3	2	3	健康増進事業費補助金	健康づくり課	2,466	2,306	160	健康増進法に基づいて実施する健康増進事業に係る補助金 ＜充当先＞ 4.1.6.2 健康増進事業費　513千円 4.1.6.3 総合検診費　1,792千円 4.1.6.5 健康マイレージ事業費　161千円
16	2	3	2	4	地域自殺対策事業費補助金	健康づくり課	35	31	4	自殺対策基本法に基づいて実施する普及啓発等にかかる補助金 ＜充当先＞ 4.1.6.1 精神保健事業費　35千円
16	2	3	2	8	難病患者介護家族リフレッシュ事業費補助金	健康づくり課	78	71	7	特定疾患、難病、小児慢性特定疾病児に対し、介護に従事している患者家族の介護負担を軽減するために訪問看護等を実施する費用について交付される補助金 ＜充当先＞ 4.1.6.4 介護者リフレッシュ事業費　78千円
16	2	3	2	10	若年がん患者等支援事業補助金	健康づくり課	472	472	0	県の若年がん患者等支援事業補助金交付要綱に基づいて実施する事業にかかる費用について交付される補助金 ＜充当先＞ 4.1.6.2 健康増進事業費　472千円
16	2	3	2	11	骨髄ドナー助成金	健康づくり課	105	105	0	ドナー及びドナーが勤務する事業所に対し、骨髄を提供するために要した費用への助成金 ＜充当先＞ 4.1.6.2 健康増進事業費　105千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
16	3	1	2	－	民生費事務委託金	－	261	273	▲ 12	
16	3	1	2	1	療育手帳事務交付金	福祉課	124	124	0	権限移譲事務交付金（療育手帳交付に係る事務交付金） ＜充当先＞ 3.1.1.9　職員給与費（福祉課）　124千円
16	3	1	2	2	民生委員法事務交付金	福祉課	106	105	1	民生委員法に基づく交付金 ＜充当先＞ 3.1.1.9　職員給与費（福祉課）　106千円
16	3	1	2	3	特別弔慰金支給事務市町交付金	福祉課	31	44	▲ 13	戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給事務に係る交付金 ＜充当先＞ 3.1.1.9　職員給与費（福祉課）　31千円
16	3	3	1	－	社会福祉費委託金	－	1	1	0	
16	3	3	1	1	ホームレス全国調査委託金	福祉課	1	1	0	ホームレス全国調査における県からの委託金 ＜充当先＞ 3.1.1.9　職員給与費（福祉課）　１千円
17	1	1	1	－	土地建物貸付収入	－	3,772	3,772	0	
17	1	1	1	10	旧生きがい創造センター賃貸料【長寿介護課】	長寿介護課	990	990	0	シルバー人材センターに有償貸与する土地及び建物の貸付料 ＜充当先＞ 3.1.3.5　シルバー人材センター活用推進費　990千円
17	1	1	1	11	旧東部デイサービスセンター賃貸料【長寿介護課】	長寿介護課	1,966	1,966	0	菊川市社会福祉協議会に有償貸与する土地及び建物の貸付料 ＜充当先＞ 3.1.6.7　旧東部デイサービスセンター管理費　458千円
17	1	1	1	12	土地建物賃貸料【福祉課】	福祉課	1	1	0	市有地貸付料　電柱分（本柱１本）

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
17	1	1	1	14	仲島スポーツ広場賃貸料	長寿介護課	815	815	0	社会福祉法人白翁会に有償貸与する土地の貸付料 ＜充当先＞ 3.1.1.10　職員給与費（長寿介護課）　601千円 3.1.3.1　高齢者等社会福祉費　214千円
18	1	3	1	－	社会福祉費寄附金	－	10	10	0	
18	1	3	1	1	社会福祉指定寄附金	福祉課	10	10	0	社会福祉分野に活用することを目的とした寄付金 ＜充当先＞ 3.1.1.7　社会福祉総務費　10千円
21	3	1	2	－	民生費貸付金元利収入	－	360	360	0	
21	3	1	2	1	住宅資金貸付金償還金（元金）	福祉課	324	324	0	住宅資金貸付金の元金分償還金 ＜充当先＞ 12.1.1.1　長期債元金償還費（一般会計）　324千円
21	3	1	2	2	住宅資金貸付金償還金（利子）	福祉課	36	36	0	住宅資金貸付金の利子分償還金 ＜充当先＞ 12.1.2.1　長期債利子償還費（一般会計）　36千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
21	5	1	1	－	高齢者福祉費納付金	－	2,772	3,505	▲ 733	
21	5	1	1	1	老人保護措置費納付金	長寿介護課	2,772	3,505	▲ 733	老人保護措置事業における利用者負担金 ・養護老人ホーム入所者又は扶養義務者から徴収。徴収額は、本人の収入により決定（毎年７月に改定） 小笠老人ホーム利用者８人分：2,652千円 やむを得ない事由による措置入所利用者負担金 ・１人分：10,000円×12か月＝120千円 ＜充当先＞ 3.1.3.3　福祉施設措置費　2,772千円
21	5	2	2	－	民生費雑入	－	20,413	19,787	626	
21	5	2	2	3	心身障害者扶養共済制度掛金徴収金	福祉課	139	139	0	静岡県心身障害者扶養共済掛金における加入者掛金 ＜充当先＞ 3.1.2.14　障害者支援事業費　139千円
21	5	2	2	10	生活管理指導短期宿泊負担金	長寿介護課	36	36	0	生活管理指導短期宿泊事業の利用者負担金 ・小笠老人ホームのショートステイ利用者の負担金 ＜充当先＞ 3.1.3.2　在宅福祉費　36千円
21	5	2	2	18	生活保護費返還金	福祉課	1	1	0	生活保護受給者からの生活保護法第63条返還金、生活保護法第77条の２徴収金、生活保護法第78条徴収金による収入
21	5	2	2	28	地域ふれあいホーム関連雑入	福祉課	600	600	0	地域ふれあいホームの施設賃借料として東遠学園組合から徴収 ＜充当先＞ 3.1.2.1　地域ふれあいホーム管理費　600千円
21	5	2	2	30	介護予防プラン料	長寿介護課	18,968	18,342	626	要支援認定者等に対する介護予防ケアプラン作成料 ＜充当先＞ 3.1.6.5　予防事業費　18,968千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
21	5	2	2	31	デイサービス駐車場負担金	長寿介護課	512	512	0	和松会デイサービスセンター駐車場負担金 ＜充当先＞ 3.1.6.4　事業所管理費　512千円
21	5	2	2	51	プラザけやき電気料等使用者負担金	福祉課	36	36	0	プラザけやきに設置している自動販売機電気料金負担金 ＜充当先＞ 3.1.4.1　プラザけやき管理費　36千円
21	5	2	2	52	プラザけやき自販機等設置手数料	福祉課	120	120	0	プラザけやきへの自動販売機設置に係る手数料 ＜充当先＞ 3.1.4.1　プラザけやき管理費　120千円
21	5	2	2	56	旅費欠乏者用乗車券払戻金	福祉課	1	1	0	旅費欠乏者用の乗車券払戻金
21	5	2	3	－	衛生費雑入	－	52	56	▲ 4	
21	5	2	3	11	料理講座参加料	健康づくり課	32	36	▲ 4	男性の料理教室、栄養セミナーの参加料 ＜充当先＞ 4.1.8.1 地区組織活動推進費　32千円
21	5	2	3	25	精神保健福祉協会助成金	健康づくり課	20	20	0	こころの健康づくり講演会開催に対する助成金 ＜充当先＞ 4.1.6.1 精神保健事業費　20千円

歳入

（単位：千円）

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初予算額(a)	前年度予算額(b)	差額(a-b)	説明
22	1	2	1	－	社会福祉施設債	－	4,100	26,000	▲ 21,900	
22	1	2	1	1	総合福祉施設等整備事業債	福祉課	4,100	26,000	▲ 21,900	プラザけやきの照明設備LED化事業に係る起債 ＜充当先＞ 3.1.1.9　職員給与費（福祉課）　200千円 3.1.4.2　プラザけやき施設整備事業費　3,900千円
歳入合計							1,047,821	964,074	83,747	